大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

第五千八百六十五號　(一)

康德六年(昭和十四年)五月十二日　新京日日新聞　(金曜日)

新京日日新聞　夕刊　五月十一日

本紙定價(郵稅共)一部五錢　一ケ月壹圓五拾錢　廣告料金(普通)一行壹圓五拾錢　(特別)一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話(編輯局專用)三一二五　(營業局專用)三一〇〇
發行人　松本勇　編輯人　十河榮忠　印刷人　水越內之介

峻嶮五台山の中心へ
皇軍破竹の進擊
壯烈な山岳戰を展開中

【〇〇十日發國通】五臺山の中心地區臺懷鎭を目指し峻嶮な山路を傳つて一路前進を續ける佐々木部隊主力は、十日午前十時四十五分臺懷鎭東南方十二キロの石且に突入、引續き午後二時部隊の先鋒は長城嶺に入つた、山また山に圍まれたこの附近には賀龍麾下の第百廿師約五千が絕壁の蔭に潛んで我軍を邀擊してをり今にも崩れ落ちるかと思はれる斷崖十數丈の谿谷を挾んで吹きくる黃塵の中に物すごい山岳戰が展開され、彼我の銃砲聲は五臺山一帶に殷々として響きわたつてゐる、臺懷鎭西南方八キロの金崗嶺、河廠に十日午前十一時突入した久世部隊主力、黑澤部隊の一部は正面から我進擊を阻む敵に對し啄木鳥戰法によつて嶮岨な山肌に巢喰ふ敵を追出し平地に待構えた黑澤部隊が〇〇砲の砲口を揃へて雨の中に二千の敵を潰滅中である、また蛟野部隊は馬家庄附近の山中奧深く邁入した新編第二師約一千五百の敵を探し求めて嶮岨な絕壁をよぢ登り猛進擊を續けてゐる、この日陸鷲神笠部隊の〇〇機は地上部隊に協力し午前、午後數回にわたつて五臺山地區の敵狀を偵察する一方痛烈な爆擊を加へたが敵は前日來續々と臺懷鎭及び東北方山地目指して退却してをり、わが軍の南北よりする五臺山壓縮陣に臺懷鎭の陷落も目睫の間に迫り皇軍の士氣は彌が上にも昂つてゐる

赫々、四月討伐戰果
敵遺棄死體一萬千五百

【濟南十日發國通】蔣介石が所謂四月攻勢を呼號して南昌とゝもに最も作戰上重要視してゐた開封奪還を內外に宣傳し巧妙なる雜軍整理の手に踊つて四月上旬より河南豫東地區に集結した孫桐萱麾下の第二十、二十二兩師及び河南省南部より北上し來つた共產新編第四軍、第八軍于學忠軍を各所に於て邀擊これを潰滅せしめ敵の企圖を完全に粉碎したが、わが四月討伐の綜合戰果は左の如き尨大なものに上つた

交戰回數二六三回、交戰敵兵力一一、九〇〇、敵遺棄死體一一、四六〇、捕虜五三二、鹵獲品＝小銃三、七六二、同彈藥一一九、三九七、拳銃二六二、同彈藥四、一七六、手榴彈四、一六八、自動小銃二七、輕機三一、重機四、迫擊砲二、同彈藥一二六、舊式砲三、平射砲一＝わが方損害＝戰死一二八、戰傷四五一

華興商銀
十六日より開業

【上海十日發國通】華興商業銀行は一日創立以來着々開業の準備を進めてゐたが、愈々來る十六日正式開業の運びをみることゝなつた

聯銀爲替集中制
頗る好成績

【天津十日發國通】去る三月十一日より實施された爲替集中制は頗る好成績を示し、同制度實施後五十日を經過した四月三十日までに聯銀が買入れた輸出爲替は對英卅萬磅、對米十七萬弗に達し、更に滿二ケ月後の五月十日には英貨換算卅萬磅、聯銀一志二片基準によつて換算すれば實に五百萬圓以上の巨額に達してゐる、而して右は聯銀當局が買入れた額であるが、正金銀行が受付けた賣爲替の豫約を加ふれば英貨にして大約六十萬磅、即ち一千萬圓を突破し豫期以上の好成績をおさめ、貿易通貨としての聯銀券の機能は爲替集中制に對する外銀側の非協力的態度にも拘らず飛躍的に擴充しつゝある

本年度物動計畫
折衝進捗の上近く決定

【東京國通】昭和十四年度物資動員計畫については企畫院を中心に陸、海、大藏等關係省間に最後的折衝を進めるとゝもに計數整理を急いでをり近く正式決定を見る筈であるが、右物動計畫は本年四月より十五年三月に至る一ケ年間における物資の需給關係を規制した綜合的計畫でその要目は左の如くである

△需要
一、軍需
事變下現在の所要ならびに將來に對する準備のための資材
二、生產力擴充に要する資材
鐵、石炭、電力、アルミニューム、マグネシューム、曹達、工業鹽、パルプ、車輛、自動車等十五品目の增產を圖るを重點とす
三、官廳用
四、滿洲及び北中支圓ブロックへの供給
工作機械器具雜品等の供給を圖るための資材
五、輸出產業用資材
輸出振興のため輸出產業に振當てるべき資材
六、一般民需

△供給
一、國內生產物
二、圓ブロックよりの移入
石炭、鐵、工業鹽等の移入
三、物資の回收
鐵道、綿類、毛織類、スクラップ等の徹底的回收
四、ストックの利用
民間に在る各種ストックの徹底的調査並に利用
五、外國よりの輸入
以上の外不足分はこれを輸入す

なほ右十四年度物動計畫の實施に當つては今後各種物資の消費統制、特定配給制度の確立、代用品の積極的使用をなすとゝもに切符制度の擴張をなす方針であるが、更に左の諸方策を決定、同計畫の完全な遂行を期すことになつた、即ち
一、總動員法の全面的發動
二、輸出振興策
三、勞務統制對策
四、生產力擴充計畫
等であつて、就中總動員法はこれを全面的に發動して物心兩面の完全なる總動員體制を整備、遺憾なき實效を擧ぐる方針である

重慶猛空爆　(五月三日)

重慶より强制退去
蔣政府、一般市民に嚴命

【香港十一日發國通】重慶來電によれば、爆擊後の對策に汲々たる蔣政府行政院は十日重慶退去建設委員會條例を決議し今後は一般市民に對し特別の任務なき限り重慶より强制退去を命ずることゝなつた

原對滿事務次長

【東京國通】對滿事務局次長原邦道氏は十八日新京に開催される日滿實業協會總會に出席のため十三日東京發渡滿することになつた

第七軍管區
三、四月中戰果

三、四二ケ月間における第七軍管區討伐綜合戰果は左の如し
▲交戰回數二一、匪數五一二、斃匪六九、傷匪多數　鹵獲品＝小銃八〇、同彈一四五三、重機二、同彈一、〇〇九、拳銃一三、同彈九〇、輕機一、同彈藥盒一、追擊砲彈二四、手榴彈五、洋砲三、馬鞍七、電話機一、山寨破壞八
▲わが方損害＝戰死將校一、兵八、人夫一、負傷將校三、兵一、人夫一

對獨伊包圍陣結成に
土抱込みに躍起
英ソの工作不統一

【アンカラ十日發國通】獨伊包圍陣結成工作の一環として英ソ兩國はトルコ抱込みに躍起となり英國は既にトルコ政府との間に協定の締結に成功し、一方ソ聯もポチョムキン外務人民委員部次長が自らアンカラに乘込んでトルコ政府首腦と折衝を遂げたが、右英ソ兩國の對トルコ工作に關しトルコ政界消息筋ではトルコに對する英ソ兩國の政策に重大なる相異點のあることを指摘し獨伊包圍工作はこの方面でもその不統一を暴露してゐる旨次の如く觀測してゐる

アンカラに於る英ソ兩國の外交々涉は時を同じくして行はれてゐながらその獨伊包圍陣に對するトルコ抱込みの意圖に於ては重大な相異點がある模樣である、特にダーダネルス海峽に對する英ソ兩國の要求は明らかに矛盾を暴露してゐる、即ちソヴィエトは第三國軍艦の無制限海峽通過には傳統的に反對し、英國並にフランスはダーダネルス海峽をもつてルーマニア援助に赴く只一の通路なりとし、同海峽の無條件開放を要求してゐる、ソヴィエトは其黑海政策からルーマニア、トルコとは廣汎な協力を希望しながらも、黑海問題に對する英國の直接介入には絕對反對の態度を持してをり只トルコが地中海の防衛においてのみ英國と協力するやう希望してゐる、かくて英ソの對トルコ外交折衝においては地中海問題と黑海問題とは各々別個に處理されんとしてゐる模樣である

英ソ肚の探り合ひ
協定交涉行惱み狀態

【ロンドン九日發國通】英國政府十日の定例閣議において英ソ交涉の經過並にトルコ政府との反侵略協定に關し協議を遂げることゝなつたが、英土協定案の內容は戰時英佛兩國艦隊のダーダネルス海峽自由通過に關する規定が含まれてゐる模樣である、ソヴィエト政府との交涉に關しては種々樂觀的な報道が流布されてゐるに拘らず、英ソ双方共猜疑の念が案外强く肚の探り合ひの程度を出ないといふのが眞相である、英國政府としてはソ聯、獨逸兩國の接近を懸念しソヴィエト政府が獨逸と握手せんとするのを阻止せんとするのが交涉の眞意であると傳へられるが、一方ソヴィエト政府は自國丈けがポーランド、ルーマニア兩國の獨立を擁護し英佛兩國が高見の見物するのを警戒してゐる模樣で、モロトフ外務人民委員も駐ソヴィエト大使シーズ氏と會見した際此點につきシーズ大使に相當辛辣な質問を發したと傳へられる、ソヴィエト政府が如何なる對策を考慮してゐるかは明でないが、軍事同盟案を英國政府が拒否した結果代案として西部國境に關する作戰會議を提議するのではないかと觀られてゐる

ユーゴー攝政
更にドイツ訪問

【ベルリン九日發國通】ユーゴースラヴィアの獨伊樞軸接近が傳へられる折柄、パウル攝政のイタリー訪問は各方面の注目を惹いてゐるが、パウル攝政は六月上旬更にベルリンをも公式訪問、ヒトラー總統以下ドイツ政府首腦と交驩されると傳へられる

ローマへ到着

【ローマ十日發國通】イタリー訪問のユーゴースラヴィア攝政パウル殿下はオルガ妃殿下と同道、マルコヴィッチ外相を帶同して十日午前九時四十五分ローマに御到着、驛頭には皇帝エマヌエル三世を始めイタリー皇族、ムソリーニ首相以下各閣僚、各國外交團が出迎へイタリー、ユーゴー兩國元首は驛頭において親しく握手を交された、次いで同殿下にはイタリー國王、ならびに妃殿下と御同車で宿舍キリナーレ宮に入られムソリーニ首相を引見、午前十時半からイタリー皇室御陵墓、無名戰士の墓、ファシスト陣歿將士の墓に詣でられた、午後はヴェネチア宮にムソリーニ首相を公式訪問、夜はキリナーレ宮におけるイタリー國王御主催の大晩餐會に出席される筈

大統領斡旋で炭礦罷業解決曙光

【ワシントン九日發國通】米國產業史上空前の炭礦勞働者總罷業につき、ルーズヴェルト大統領は九日勞資兩代表者をホワイトハウスに招致し、極力和解斡旋に努めた結果、双方代表者は十日更にニューヨークで會見協議することゝなつた

開拓國策の最後的決定は七月頃
＝坪上總裁歸京談＝

四月一日東上以來約四十日間主として滿拓社債發行に關して內地側シ團その他との打合せをとげつゝあつた滿拓坪上總裁は、十日午後九時卅五分着ひかりで朝鮮經由歸任したが、車中次の如く語る

一、上京の主目的は本年度社債一億一千萬圓のうち內地側で調達する五千八百萬圓の發行方につきシ團預金部產業組合中央金庫、簡易保險、勸銀等を歷訪、諒解承諾を求めるといふ事であつたが、何れも好感をもつて引受を受諾され、第一回分二千萬圓は今月十八日頃に、第二回分二千萬圓は八月頃迄に、第三回分一千八百萬圓は今年內に發行と大體決定してゐるが、これが使途の中では義勇隊關係事業費が大口となつてゐる

一、日滿開拓會議は目下日本側主務官廳が連日分科會毎に準備會を開いてをり、六月初旬本會議が開かれると思はれるが、自分も必要が生ずれば出席する

一、日本國民の開拓事業に對する熱意の浸透ぶりは分村計畫の勃興となつて分村による渡滿申込みは本年第八次には十八ケ付が容認され明年へ繰延べられたもの約八十ケ村もある狀態だ

一、開拓農民の土地所有權制度問題は種々揣摩臆測が行はれ各地で質問も受けたが決して所有權を否定するといふのではなく、寧ろ土地に對する權柄或は不在地主を排除した「純化された所有權」だといふことを說明して來た

一、土地收用事務一切は本年から政府に移管されたが、之を滿拓が借りて利用するか或は政府が利用して滿拓に對しては補助金を與へるか、といふことはまだ決定しない

一、日滿開拓會議が始まるので滿拓自身の問題とか、鮮拓との問題などがよく云々されるが、要するに東亞新秩序の建設の意義を强化するための整備が行はれねばならぬことは當然であるが今どの方向に進んでゐるかは僕にもわからない、具體的な決定は明年度豫算編成の關係から七月頃になるだらうと思はれる

人事往來

着京

▲高橋勤一氏(滿鐵社員)十日來京ヤマトホテル
▲佐藤二郎氏(會社員)同
▲野村惠二氏(同)同
▲宮崎惣平氏(官吏)同
▲永積純二郎氏(會社員)同
▲畑生國彥氏(同)滿蒙ホテル
▲根橋禎二氏(滿洲輕金屬理事長)同
▲松下芳三郎氏(會社員)同
▲小早川貞三氏(同)同
▲松村哲已氏(滿炭社員)同　大都ホテル
▲松岡亮平氏(野村生命重役)同
▲大橋金三郎氏(官吏)同
▲栗倉長八氏(會社員)同
▲辻村敏之輔氏(三井物產)同
▲高橋德衛氏(滿洲製糖社長)同
▲廣瀨重太郎氏(滿洲取引所理事長)同
▲兒玉廣治氏(會社員)同
▲黑崎貞雄氏(同)同
▲伊東祐藏氏(三菱商事)國都ホテル
▲澤村正一氏(日本海上火災)同
▲木戶泰雄氏(同)同
▲都谷正雄氏(機械商)同
▲熊野久作氏(奉天市水道科長)同
▲中富貫之氏(滿航經理部長)同
▲森田龍雄氏(日滿パルプ)同
▲近藤謙三郎氏(官吏)同
▲畠山德三氏(三井物產)同
▲山田覺氏(農業)同
▲田中睦三氏(電業社員)三國ホテル
▲武田正一氏(會社員)同
▲柴沼靜雄氏(會社重役)同
▲高松國雄氏(官吏)都ホテル
▲吉田康英氏(會社員)同
▲中村實氏(同)同
▲守中清氏(滿洲醫大學長)十一日來京ヤマトホテル
▲佐藤健三氏(滿洲石油專務)同
▲土肥奉天省次長　國都ホテル
▲友納不二雄氏(官吏)ミクニホテル
▲木村治助氏(會社重役)同
▲飯田四郎氏(滿炭社員)同

出發

▲平島雄二氏　十日鞍山へ
▲岡正太郎氏　牡丹江へ
▲長谷川義郎氏　同
▲高石義雄氏　奉天へ
▲佐久間友二氏　同
▲神永載吉氏　同
▲小川寬爾氏　東京へ
▲淺田正清氏　同
▲有川健次郎氏　同
▲市原伊三郎氏　橫濱へ
▲芦原光太郎氏　神戶へ
▲工藤雄助氏　奉天へ
▲伊藤雄司氏　福岡へ
▲若山勇悅氏　奉天へ
▲坂口義一氏　大連へ
▲根本富士雄氏　奉天へ
▲因藤正喜氏　吉林へ
▲高木壽吉氏　哈市へ
▲上田敦氏　同
▲木村卓郎氏　同
▲永作忠一氏　吉林へ
▲小野忠雄氏　大連へ
▲水野泰平氏　奉天へ
▲鈴木貞一氏　大連へ
▲寺戶彌之氏　奉天へ
▲小林敬次郎氏　大連へ
▲張司法部大臣　十一日午後六時五十分新京發安東へ
▲染谷保藏氏(盛京時報社長)奉天へ

團體

▲大阪女子師範學校生徒四十三名　十一日午前六時十八分新京着奉天より
▲J・T・B滿洲支部主催朝鮮產業視察團廿五名　午前六時十八分新京着奉天より
▲齊々哈爾師道學校訪日修學旅行團B班六十六名、午前六時十三分新京着哈爾濱より
▲中央警察學校本科生七十六名　午前八時四十分新京發羅津へ
▲日本能率聯合會北支視察團四十名、午前九時三十分新京發奉天へ
▲日本織物新聞社主催視察團卅名　午後三時十五分新京發哈爾濱へ
▲日本旅行協會主催鮮滿產業視察團五十名　午後三時新京着奉天より
▲通遼、黑山兩縣共同主催視察團四十名、午後三時廿五分新京發大連へ
▲察南自治政府張家口特別市商工日滿視察團十四名　午後八時十五分新京着奉天より
▲齊々哈爾宮前小學校生徒八十五名、午後七時卅分新京着圖們より
▲仙臺地方會主催鮮滿產業視察團二班卅名　午後十一時五分新京發奉天へ

その日く

□江北に壯絕の戰果あがる、敵の五月攻勢とやらは何處へ行つたやら
□首腦部が生命惜しさの亡命に大童べでは、繫たれる兵こそ哀れ
□かゝる狀態では、その內部に反目あり紛爭が起るのも理の當然
□工部局反日言論はいかんと說く、その說き方の熱如何で工部局の本心が判らう
□大會が濟むと百六十名を三班に分ち各地視察へ、さすが能率的に事を運ぶ

待望の寫眞電送 十三日から實驗
成績よければ全滿的に實施 全世界電送を理想に

豫て電々當局と遞信省との間に折衝を進めてゐた日滿間寫眞電送は先づ新京大阪間に於て愈々十三日より一週間實驗を行ひ此の期間中內地のニュース寫眞を電送に依り即刻本紙にも揭載せらる筈である、然して本實驗の結果良好なれば直に試驗通信の形式にて實施し更に優秀なる新式機械の到着を俟つて正式業務開始と共に國內主要都市間にも實施すべく頗る張切つてゐる、尚電々當局に於ては將來は朝鮮、北支、中支、南支は勿論遠く歐米に迄有無線併用に依る寫眞電送の領域を擴大すべく目論んでゐる

刃傷留學生に懲役八年

【東京國通】去る昭和十一年七月十一日他人のもとに走つた愛人の滿洲國學生明大女子部生徒劉藝舟（當時二三）および同女の友人東京女子美術學校生徒岳劍平（當時二一）を杉並區高圓寺河野アパートにおいて肉切庖丁で殺害した滿洲國熱河省生れ、當時東京神田猿樂町明大生甘雨沛（三〇）にかゝる殺人事件は、十日大審院久保田裁判長から上告棄却され、懲役八年（未決五百日通算）の前審通り確定した

防共の翼ガ機 あす國都入り
時間變更 午後一時三十分

防共の盟邦獨逸の翼の親善使節男爵機はいよいよ十二日午後一時三十分頃（時間變更）日本海横斷コースにより外國機として最初の國都入りをすることになり滿航、滿飛、滿洲飛行協會等主催三者の豪華歡迎準備も整ひ今は到着をまつばかりとなつた、同機は曾つてルフトハンザ重役ガブレンツ男爵が自ら操縦桿を執つて世界の屋根といはれる難所パミル高原を翔破して西安に飛んだ飛行機と同型であり然もその操縦者ガブレンツ男が飛來するので我々には一層の感激を覺えしめる、同機の公表されてゐるデータは左の如くである

△構造全金屬製低翼陸上機△全幅二九、二五米△全長一八、一九米△全高五、四五米△自重容量二四五〇立のタンクとも六、二一〇瓩△全備搭載量四、二九〇瓩△全備重量一〇、五〇〇瓩△發動機BMW一三二L型三基△製式空冷式九氣筩星型△出力高度一、四〇〇米にて各七六〇馬力計二二八〇馬力△プロペラユンケルスハミルトン式二翅金屬製二段調整式可變節プロペラ△最大速度高度一、四〇〇にて三〇五粁△最大巡航速度高度二四〇〇米出力各六二〇馬力にて二九五粁△經濟巡航速度高度三、〇〇〇米出力各五五〇馬力にて二八三粁△降着速度一〇六粁△離陸滑走距離二六〇米△着陸滑走距離（制動機を用ひて）三六〇米△實用上昇度五三〇〇米△絕對上昇限度五八〇〇米△發動機一基停止せる場合の絕對上昇限度三〇〇〇米△上昇性能一〇〇〇米まで三、五分二〇〇〇米まで七二分、三〇〇〇米まで一二〇分△航續距離（滑空並に上昇を含む）燃料滿載巡航速度二八三粁時にて約五時間一、三〇〇粁△常備燃料タンク容量二四五〇立△翼荷重九五、一瓩平方米△馬力荷重六一瓩馬力

先づ滿人警官から 交通訓練

交通禍防止のため近く一般市民に對し大々的交通訓練が實施する筈であるがそれに先だち中央通署では十一日から滿系警察官の交通取締その他訓練に關し講習を開始した【寫眞は滿系警察官の交通訓練演習】

願出は殺到すれど さて家は建つか
住宅難解決の道遠し

殺人的なる現下の住宅難は幾多の悲喜劇を繰り展げ深刻な不安を市民に與へ、各關係機關は血眼となつてこれが緩和にあらゆる角度から研究しつゝあるが、ともすれば資材難を以つて悲觀的情報のみ傳へられ徒らに焦燥感を覺えしむるに過ぎぬ、殊に國都に於ては昨年末に六千餘戸の不足を來たし人口增加に伴つて益々深刻化し、加へて持てる特殊會社が民間側家屋の買收に乘出しごうごうたる非難の中にも日を逐ふて漸次熾烈となり住宅難に拍車を加へつゝあり最早や机上の議論や資材難を口實として時日を遷延するを許さぬまでの急迫せる事態に至つてゐる、かくした現實に直面してゐる深刻な住宅難緩和も近き日に期待することは不可能な問題であらうか、本年度首都警察廳建築工場料が認可した民間側住宅建築は一月百五十七戸、二月百二十六戸、三月百九十六戸、四月五百六十三戸、となつてをり五月に入つて願出は益々多く受付子を面喰はせてゐる、さらに最も活躍を期待注目されてゐる房產會社の如きも本年度に於て千五百戸餘の建築計畫あり、これ等が文句なく建築されて行く場合は問題なく解決されるのであるが、折角認可した民間側建築も資材の見透しがつかずどの程度に止まるものか、皆目見當がつかない情勢である然し各關係機關に於ては飽くまで建築實現に最善の努力を拂ひ善處せんと意氣込みつゝあり一縷の望みは抱かれてゐる、大體本年度建築するであらう見透しとして專門家の見るところでは昨年度の建築戸數二千四百七十八戸程度に止まると見られてゐる

安東製氷の火災

十日午後十時十分頃安東市江岸通り八丁目安東製氷會社雜品倉庫より發火、またゝく間に同倉庫を一なめにし更に隣接の天然氷六千五百貫を貯藏した倉庫及び製氷工場を炎燒しこれを燒失したうへ貯藏倉庫隣りの高見工場に飛火し造船工場及び住宅一棟三戸を燒失し十一日午前七時鎭火した、損害約五萬圓の見込み發火場所は豫て火の氣のない處であり安東警察署では檢察局の指示を受け原因を調査中である

中野正剛氏離京

滯京中であつた中野正剛氏は十一日午前十一時新京飛行場發旅客機で大橋參議、張總理（代理松本秘書官）その他各方面代表者の盛大なる見送りをうけて大連に向つた

主任殿の萬引

九日午後二時半頃寶山百貨店鞄賣場で人品賤しからぬ一滿洲人が鞄を物色するが如く見せかけ二十六圓の茶革製手提鞄を萬引せんとするのを同店員鹽田正一君が發見直ちに八島通署に連行引渡した、中央通署にて取調べの結果犯人は遼陽縣九區沙嶺鎭生れ現住所新京西四道街三號滿洲商業精進社廣告部主任宋擇善（四五）で贓品の伊達ネーム入り鼠色背廣服一着と黒革手提鞄を所持しをり他に多數餘罪ある見込みにて目下追及中である

ラヂオを通じて 國民精神振興建國體操
全滿一齊七月一日から實施

大陸の朝風に頰を紅潮させ乍ら全滿津々浦々の國民が號令一下一齊に行ふラヂオ體操の會が協和會、體育協會、電々會社の共同主催で七月一日から一ケ月間實施されることになつた、これは昨年初めて電々會社の主唱で行はれ參加延人員三十六萬人におよび非常な好成績を收めたもので、本年は名稱も「國民精神振興建國體操會」と銘打ち、この催しの意義を明らかにしたもので每朝午前六時半を期して新京體操會場或は新京スタヂオから全滿各放送局に中繼（新京、奉天、大連は第二放送）各會場每に協和會分會旗を朝風に靡かせて參集した各團體個人が一齊に興亞の意義高らかに建國體操を行ふことになつて特に開初日の一日と終了日の卅一日は日滿兩國歌を奏樂、協和會副本部長の開會並に閉會の挨拶を送り、また會期中はこの催しに因んだ講演、演藝等を夜間放送して「建國體操」による擧國團結の民風を側面的に養ふ筈で、將來は日本におけるラヂオ體操の如く、滿洲のラヂオ體操として恒久的なものにまで發展させるべく計畫してゐる

戶外へ出るはよいが 待つた、盜難注意
首警、防犯を家庭に呼懸く

新綠の初夏、戶外散步の好季節に際して各種犯罪豫防のため首都警察廳並に新京防犯協會では家庭の防犯は主婦の義務、盜難は家庭の油斷からと主婦に呼びかけて防犯を徹底さすため防犯に關する注意事項を記載したビラを各家庭に配布することになつたが、注意事項は左の通りである

△留守の注意
1、戶締に氣をつけませう
2、留守中は隣同志で頼み合ひませう
3、南京錠は止めませう
4、數日不在は派出所に屆けて下さい

△在宅の注意
1、行商人にも油斷は禁物
2、洗濯物、屑物、自轉車はよく看視して注意しませう
3、來客は確めて入れる樣にせう

△外出の注意
1、携帶貴重品には特に注意
2、多額の金は二人で運びませう
3、夜の女の一人步きは禁物
4、車に乘るときは番號を覺えておきませう

街の日記

波多野中將講演

滿洲能率大會に出席した日本學術振興會常任理事海軍中將波多野貞夫氏は十一日午後七時卅分より中央通日本メソジスト新京教會で、「基督教の根本義」と題する講演を行ふ同中將は平塚海軍火藥廠長を勤め先年退役した火藥の世界的權威であると同時に氏は有名な基督教信者で海軍における全生涯を信仰をもつて貫いた篤信の將軍である

安島八郎氏講演

滿鐵新京支社では銃後婦人と子供のため斯界の權威安島八郎氏を聘して二十六日午後二時から新京千早倶樂部に於て婦人向講話と童話會を催すことになつた

晉北學院視察團

晉北自治政府の官吏養成機關晉北學院生徒四十三名より成る滿洲視察團一行は山下教官に引率されて十日午後六時四十八分着列車で入京、東發合に投宿したが、十一、十二の兩日國都各方面を見學、十二日午後十一時五十分發列車で哈爾濱へ向ふが、その他の日程はつぎの通り

十四日奉天十六日大連十九日大連出帆天津へ

交通訓練デー

首都警察廳及び新京交通協會では來る十八日から二十日まで三日間交通訓練デーとして交通道德の向上、交通禍の絕滅等を圖ることになつた

張家口視察團

張家口特別市の商工業者より成る日滿視察團一行十四名は十一日午後八時十五分着列車で來京、十二、十三の兩日新京を視察したのち十四日午前九時卅分發列車で奉天へ向ふ豫定

洋畫同好會第一回作品展

滿鐵社員を中心とせる新京洋畫同好會第一回作品展覽會は十六日から十九日まで三中井百貨店五階ギャラリーに於て開催するが作品は五十號、三十號の大作をはじめ約百餘點に上つてゐる

あす（十二日）

▲訪滿獨逸機飛來、午後一時三十分
▲皇軍御遺骨、午後三時十分着京、於記念公會堂御通夜

日滿實業大會に廣東から二代表

【廣東十日發國通】新東亞建設の意氣に燃ゆる日滿兩國の經濟提携を企圖する日滿實業協會總會は來る十八、九日の兩日滿洲國新京に開催されるが、最近益々潑剌たる更生ぶりを見せてゐる新廣東もこれを全面的に支持する爲、廣東治安維持會民政處政務科長楊吉祥氏、廣東市商會副會長馮俠氏兩代表を送ることゝなり十日午後一時飛行機で出發、臺灣經由新京に向つた

喪の凱旋
英靈 十二日着京・お通夜

國境第一線の守備に國內の治安確保の重任に當り赫々たる武勳を遺して陣歿した皇軍將士の遺骨は故國に無言の凱旋の途次、十二日午後三時十分哈爾濱方面より、同七時三十分吉林方面よりの兩度に亘つて來京、記念公會堂に安置され同夜は市民の手でお通夜を營み十三日午前十時三十分發列車で一路故國に向ふ、十二日午後から十三日午前中一般に弔旗を揭ぐることを忘れぬやう

寫眞の花嫁は嫌 遊んだ方がよい
圖們の青年逃避行

九日午前二時頃當番の新京驛警護隊越智勝士刑事が新京驛を巡視中一、二等待合室に假睡中の擧動不審の男を發見、詰所に引致して取調べの結果、右は圖們居住同地郵政局勤務の松永芳法（二二假名）で、去月廿八日大連居住の叔父の媒酌で福岡八女郡出身の山井ミサヲ（假名）と大連神社において擧式したが、寫眞見合結婚のため同人の華美は理想に反し氣に入らず、大連から圖們に歸る途中新京に用事があるとて言葉巧みに花嫁とその母親を圖們に送り、以來ダンス・ホールその他遊里を遊び廻り所持金を費消、無一文になり連日驛一、二等待合室に寢泊りしてゐたものと判明した

滿人教育の刷新
市當局積極的に乘出す

國都人口の自然增加に伴ひ滿洲國人の就學兒童數も激增し現在の學校施設では到底收容し切れぬ狀態にあり、このまゝ放置すれば滿洲國人二世の將來に憂慮すべき結果を齎らすことゝなるので、市教育科では積極的にこれが惱みの解消に乘り出し、既設國民優級學校、高等學校を增築し、未就學兒童を吸收せしめると共に現在國都にある私塾四十校兒童千八百六十三名、國民義塾十二校兒童千七百五十二名を正規な國民優級學校、高等學校に引取るべく全面的に滿人教育行政の刷新を計畫中である

蒙疆の古文化保存
鳥居博士渡支

【東京國通】興亞院および蒙疆政府は埋れた往時の各種遺跡を保存し永遠に後世に傳へる計畫を樹てわが考古學會の泰斗鳥居龍藏博士をして、研究發掘の大業を依囑することになり、博士は十三日東京驛發の列車で西下渡支するが、出發を前に十一日左の如く語つた

蒙疆の古蹟には雲崗の石佛等代表的なものがあるが、その他にも隨分埋れたものがあるのでこのまゝ放置しておくのは實に惜しい今回は約一ケ月の豫定で現地各方面と聯絡し調査の方針を樹てに行くのだが、調査の上進言することがあれば進言し、古文化保存に萬全を期したいと思ふ

物凄い夏場所 初日の景氣

【東京國通】恐るべし大相撲夏場所初日の景氣＝十一日の初日を待ちかねた熱心なファンは十日午後三時には約二千蜿蜒長蛇の列をなし國技館を取卷くすさまじさ、滿を持してゐた協會もこの物凄い押しの一手にはたまりかねて前代未聞、午後四時廿分といふのに遂に開門、夜明の覺悟の觀衆はドッと歡聲をあげて雛段に雪崩れこんだ、斯くて午後十時には雛段の定員四千八十人はギッシリ滿員、あとは二階へ殺到したが、十一時には六千、零時半には八千を突破この熱狂的人氣の裡に午前十時半前相撲開始、絢爛夏場所の幕は開いたのだ

二日目取組

△十兩
陸奥里　錦谷
布引　十三錦
富田濱　金華山
九ヶ錦　白鷺

△中入後
番神山　小松山
照國　相模川
出羽花　鶴ヶ嶺
大邱山　青葉山
綾若　大浪
安藝海　玉海
名寄岩　龍王山
五ッ島　双葉山

武ノ里　若潮
矢筈山　源氏山
松若　清美川
綾錦　櫻錦
讃岐　高登
金湊　藤ノ里
倭岩　富士嶽
佐賀花　和歌島
廝甲　鹿島洋
出羽湊　磐石
笠置山　前田山
男女川　駒ノ里

小戸岩　二瀬川
四海波　八幡錦
佐渡島　一渡
陸奥錦　若浪
巴潟　桂川
幡瀬川　神東山
旭川　松ノ里
大潮　兩國
肥州山　鯱ノ里
大和錦　羽黒山
鏡岩　綾昇

滿洲車輛皇姑屯工場操業を開始

かねて建設中の滿洲車輛株式會社（資本金五百萬圓）皇姑屯工場はこの程竣成、愈々十日より操業を開始した、同工場は建物延坪一萬二千坪、起重機、鑄造設備、六萬キロワットの電氣容量を有し近代日滿を通ずる科學工業の粹を集めた一大車輛工作場である

黒井忠一技正

數日前腦溢血で倒れ崇智路の自宅で靜養中の民生部黒井忠一技正は藥石効無く十一日病勢急變し午前八時十分遂に永眠した

氏は山形縣米澤市出身、明治四十三年千葉醫專を出て新潟縣警察醫を振り出しに和歌山縣、石川縣各防疫醫を經て石川縣警察部衞生科長六年醫博となり大正十二年關東廳入り、大同二年民政部機構改革と共に民生部技正簡任一等となり、滿洲國の基礎衞生諸問題の確立に盡力偉大なる功績を殘し日遡つて昭和六年にはシヤムのバンコックに開かれた國際醫學大會に帝國代表として出席し現在痲藥斷禁中央促進委員會を始め各方面の役員として活躍氏の急逝は大いなる滿洲國の損失で各方面から非常に惜まれてゐる

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（大阪）鹽谷温▲七・四〇講演（東京）▲八・一五ラヂオ風景「魚河岸」（東京）小泉忠一▲九・〇〇ラヂオドラマ「日本一家」（東京）清川玉枝外

父竹中學文字儀本月三日長崎縣佐世保市に於て病死致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而告別式は來る十二日午後四時新京曙町大正寺に於て相營み候
康德六年五月十一日
新京入船町四丁目九番地
嗣子 美文
小野秀
親戚總代 星田昌一 田崎治久
友人總代 橋口勇九郎 得丸助太郎 鯉沼兵士郎 相川岩吉 中田豐

夫忠一儀五月六日腦溢血を起し加療中の處十一日午前八時十分死去致候に付此段謹告仕候
追而告別式は五月十二日午後六時新京市晛町太子堂に於て佛式を以て相營可申候
康德六年五月十一日
妻 黒井ミキ
親戚總代 岩田清道 山田巖 上野幸一
御葬委員長 神吉正一
副委員長 張明峻
友人代表 御影池辰雄 大津敏男 皆川豊治 竹內徳亥 阿部俊男 千種峰藏

映畫と演藝

"子供の四季"

愈よけふから長春座封切

長春座十一日からの新番組は待望旺んな松竹特作「子供の四季」春夏、秋冬兩篇の一擧上映に漫畫「ジャズ菓子屋」ニュースが加はる

「子供の四季」は坪田譲治原作による清水宏監督作品で「風の中の子供」の續篇とも見られるお馴染み善太と三平ちやんの物語り、山の牧場に父と母と共に暮す兄弟は、優しいお祖父さんとお祖母さんのあることを知らなかつたが、三平が怪我をしたことから何時も三平達のところへ遊びに來る馬のおぢさんがお祖父さんであることを知る、聞けばお祖父さんの經營する會社の腹黒い重役と激論したことが原因、なつて父は兄弟を遺して死んで仕舞ひ、母と兄弟はお祖父さんの家に引取られるが、こゝにも悪い重役のために兄弟はお祖父さん共々いぢめられる然し大人の世界とは別に兄弟達は重役の子供と仲良しになつてゆく、そして遂に總てが和解する時が近づいて來るのであるが、このストオリイを通して背景となる山河の實寫描寫の中に盛込んだ溢れんばかりの季節感は清水の組材に寄せた強烈な愛着の成果と共に見逃し難い感銘を與へずには置かないものであり、「風の中の子供」の不均衡さを克服し得た畫調に見る努力の跡も又此の人の一歩前進を物語るものとして記憶さるべきであらう、横山準、葉山正雄、坂本武、河村黎吉、吉川滿子、岡村文子、西村青兒等主演者の好演もあり、全てにおいて一見を薦め得る佳作である

昔の宣傳文

活動寫眞大會の美辭麗句集

◇……今は何でも宣傳時代、宣傳一つで當りもすれば外づれもする興行は今でこそ實業の一つの部門になつてゐるが昔は水ものと言はれお祭りの見世物なみのやり方が續けられてゐた、映畫もその頃は活動寫眞で、チヤチなものが多かつたから美辭麗句を列ねて大衆に呼びかけたものだ

當時の宣傳係氏の發明にかかる尖端的た珍うたひ文句は今日すでに古典となり、映畫博物館でも出來れば差詰陳列されるだけの値付は持つてゐる

◇……手あたり次第、古い新聞廣告や撒きビラ、ポスターの類から古典的宣傳文章を拾つてみよう、「人生の悲劇、同情の涙に袖や袂をしぼる大悲劇、見よ〳〵傑作、新派巨星が當り狂言「生さぬ仲」立花一派苦心の撮影、卅五場」などは當時としては極當り前の文句だつた「これぞ鋭氣當るべからざる當社が全世界への贈物」といふのがあるが、輸出映畫ではない國產寫眞を何となく大きくみせようとしたところに宣傳氏の苦心がある

同じやうなものに「一名作の持つ物語り的價値を映畫の有する藝術表現の極致とが相融合して生み出されたる不朽の傑作、その監督手法に、その俳優の神技に將た又莊麗華美なるセットに、あらゆる條件を滿して餘りある完全無缺の作品たるを以て全世界に誇るべき映畫」といふ長たらしくも凄く自信を持つた文句がある

◇……ニコ〳〵大會と銘打つて當時の子供をよろこばせた喜劇映畫の肩書を探すと「正に完璧に達せる喜劇映畫奇想天外！哄笑又哄笑！」「現れ出ましたお笑ひ大王」「全世界笑倒 逆轉痛快 大喜活劇」「戀愛混線、蛇蜂とらずの色男、大哄笑劇」「噫飯悶絶の大快演、宇宙粉碎的大哄笑映畫」など見たら笑ひ死しさうな文句まで飛び出すか

◇新派大悲劇の方も「傷き易き乙女の心、風のそよぎに戰く葉より、十一月の花よりもろく、枯れて萎れる乙女の心……」といふ樣な詩的なものから「これを見て涙せざるものありや？若しあらば、そは人非人、獸の心ぞ」とオドカすのまで數々の傑作がある

"田園交響樂"にジイド大滿悦

フランスの文豪アンドレ・ジイド氏の傑作を映畫化した東寶映畫「田園交響樂」は原作者ジイド氏の懇望により同氏に寄贈されたが、右映畫の試寫會は四日午後五時から原作者ジイド氏臨席の下に盛大に擧行された、同映畫は頗る好評で特に原作者ジイド氏は大滿足であつた、東寶映畫「田園交響樂」はジイド氏のアフリカ旅行同伴者であり「乙女の湖」で一躍名を上げた名監督マルク・アレグレ氏の手により再編輯され近くパリに於て一般に公開される筈である

日活、東寶便り

▽廣澤虎造は四本目の映畫日活京都の〃清水港〃で千惠藏と共演中だが新興東京では盆映畫に浪曲トーキーを豫定、その出演交渉を進めてゐる

▽東寶東京のお盆映畫は川口松太郎原作、三好十郎脚色の〃丹下左膳〃と小島政二郎原作、三村伸太郎脚色の〃清水次郎長〃を共に大河内傳次郎主演で製作

仙人掌

三笠町のサロン南京、此程開店一周年を迎へて繁昌してゐます、こゝの歌子さん、その名の樣に歌にかけては相當なもの、何でも唄ひこなす、正にチップは聽取料としても進上せねばなりますまい▼かつては博多で自からバーを經營した事もあり、ハチ切れる樣な健康的肉體美の所有者、語るところ、ちよつとところまた必然的に情熱的です、さればどんな男性が好きかなんと云ふ問ひはやめました▼同じく笑子さん、まだ入店して一ヶ月餘、東京直輸入でこゝへ來る前は銀座ダンスホールで三年ステップを踏んでゐました、まだマッチのサービスなんかはうつかり忘れ、ビールつぐ手も板につかない、そんなに此の社會には初心の樣です▼身體の均整のとれた近代的美貌の持主、矢張り東京らしいどこか床しい氣分を持つてゐます、御希望の方は今の内ですぞ、なんてこれは御本人へ失禮【寫眞は歌子さん】

雜音

帝都キネマの「忠臣藏」は日曜日の峠を過ぎてからは聊か平調氣配に流れてゐる、〃芝居〃のないところが喰ひ足りないのであらうか、折角の大物にこの現象は寂しい▼次週はあすから珍らしい寶塚少女歌劇映畫「山と少女」にデュヴィヴィエの昨年度ベストテン映畫「舞踏會の手帖」の再映が加はる、次いでサッシャ・ギトリイ自作監督主演の異色篇「とらんぷ譚」と金語樓の「プロペラ親爺」の封切豫定▼「子供の四季」が愈よ登場した、大分封切は遲れたやうであるが、かなり宣傳も徹底したであらうし、他處にも左程強引なものが揭つてゐない折でもあるが、果してどの程度に迎へられるか、蓋明けに全く危惧なしとはしない

九星

金曜 舊三月廿三日 己酉 先勝 定 婁宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 眞面目にして外を飾らず内に勵めば大吉日 甲と丁と辛が吉

●二黒の人 力を量らず進み過ぎて却つて失敗を招く日 北と丁と南が吉

●三碧の人 運氣開發の良日なれども感情の衝突は注意 甲と丁と癸が吉

●四綠の人 迷ひの雲に閉されて進退の自由を得ざる日 北と坤と甲が吉

●五黃の人 秩序を大切に變事に當り動ぜざる樣すべし 丁と北と辛が吉

●六白の人 平和を保つが第一口舌は後の禍ひを引起す 南と辛と甲が吉

●七赤の人 榮華を夢みるよりも内を整ふるが安全なり 東と西と南が吉

●八白の人 調子能く行くかと思ふ間もなく躓き易き日 丁と艮と西が吉

●九紫の人 目上の引立は十分あれど依賴心を起す勿れ 甲と丁と辛が吉

ポリドール流行小唄の映畫化 **槍は錆びても**

人生意氣に感ずとても、命かけてす、笑はないで下さい……

澤村國太郎 澤田清 深水藤子 主演 益田晴夫 監督

拾參日封切 新京キネマ

待望日本一！ 阪東妻三郎主演 特別出演 花柳小菊

赤垣源藏

男の涙！女の涙！感激の豪華番組

脚本 瀧川紅葉 監督 池田富保

市川小文治・原健作・市川百々之助× 香川良介・志村喬・磯川勝彦× 大倉千代子・中野かほる・田村邦男×

今週も是非!!

十二日ヨリ四日間 朝日座

婦人倶樂部所載 女訓導と戀

新しき門

原作 中野實 山路ふみ子 立松晃 美鳩まり 平井岐代子 山口勇

教育界に投げられた大きな話題女訓導の戀愛をめぐつて起きる悲劇 これに介在する小さき子供等の囁き彼等は何を見何を語るか 小さき魂には先生は神の如く尊く映るものだ その先生が戀をする これは確しかに子供達には一つの異變である、しかし訓導も人間である以上戀もしよう。眞實の戀も訓導なるが故に斯くも悲劇を起し社會問題を起すのか

四十錢

13日より堂々封切！

新興京都が誇る超弩級篇

錦絵江戸姿 旗本と町奴

市川右太衛門 淺香新八郎・尾上榮五郎 國友和歌子・雲井八重子 主演

男伊達華かなりし頃武士を嫌つて町奴となつた朝日奈三郎兵衛の仁侠と戀と兄弟愛の三ッ巴を絢爛に綴る陽春の豪華版！

松本泰輔 南部章之 伴淳三郎 葛木香一 阪東太郎 玉置惠之助 三保敦美 甲斐世津子 香織不二枝 若草みどり 諏訪不二子 四方田勝子 小島春子

雜誌富士二ケ年間連載小説の映畫化！

紅痕

原作 竹田敏彦 こうこん

山路ふみ子・清水將夫 新田實・植村謙二郎 美鳩まり・浦邊粂子

幸福なる人生航路へ華々しきスタートを切らんとする花嫁が新婚第一夜に突發した出來事のため殘酷な運命に翻弄され乍らも眞實の愛を求めて港を彷徨する人生の涙の眞髓を描いた感謝大悲涙篇！

中山悦子 浪曲口演

新興映畫「五郎正宗」に浪曲口演をなし、素晴らしい出來えに聽て次の雲月として大いに期待をかけられてゐる本年十二歳の天才少女が滿洲に初の出演です！然も父は名譽ある應召兵として北支に今尚ほ活躍して居ります……

銀座キネマ

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（一五一）

甲州系圖（二）

『小次郎か――』

奥から出て來た伯父の文左衛門は、内玄關に立つてゐる小次郎を見ると、意外だといふ風な無愛想な貌つきで

『何時、歸つて來た』

と、言つた。

まさかお前がこの土地に歸つて來るとは思はなかつたが、よく歸つて來られたものだ、といふ風な冷めたい、表情なり言葉であつた。

二年前の、故鄕を出た當時の伯父とは、だいぶ樣子がちがつてゐる、と小次郎は、江戸に訪ねて來た義平の言葉をいまさらのやうに思ひながらも、

『江戸に出ましてから、ご無沙汰ばかりして居ります。…京都に用事がありまして、只今、江戸に歸る途中でございますが、一度母にも會ひたいと存じまして、立ち寄りました』

小次郎は、自分の歸つて來たことを聞けば、なによりも年老いた母親が、まづ先に現れて、いそいそと迎へてくれるであらうことをなによりも樂しく胸に浮べてゐたのであつたが、その母の姿も見えず義平のなつかしい顏も見えないので、心の中で不思議に思ひながら、伯父の文左衛門にから言つたのであるが、もう誰かゞ洗足の水を持つて來るであらうと思つてゐたが、奇妙なことに、母屋の方は、賑やかに、あかあかと灯がついてゐるのに、誰も姿を見せなかつた。

小次郎は、我が家に歸つて來てゐるのに、まるで他人の玄關に立つてゐるやうな不自由な、ぎこちない氣持がして來て――しかも、目の前に立つてゐる伯父の文左衛門の態度の中には、小次郎が、強く抑へてゐたものをはねのけて冷めたい憤りが、ふつふつと湧き上つて來るやうなものを感じさせた。

『じつのところはな、小次郎……』

文左衛門は、旅によごれた小次郎の服装をじろじろと見ながら、どうせ喰ひ詰めて、歸つて來たのに違ひないが、と見當をつけて、

『お前が、今頃歸つて來るとは思はなかつたが――まあ、それはそれとして、お前には色々と話もあるが、今夜は、恰度、折惡しく代官の相澤彦兵衛樣が、用談で見えて居る』

文左衛門が、代官の相澤彦兵衛の名前を口にした時には思ひなしかぎよろりと、眼の玉が光つて、どうだお前は、代官殿とはまさか顏は合はないであらうといふ風な素振りであつた。

『それにな、お國どのはもうこの屋敷には居られぬ』

『母が、こゝには居らぬと仰有ると――』

小次郎は、伯父の文左衛門の言葉を疑ふやうに、その顏を見つめたのであつたが、文左衛門は、むしろその小次郎の驚きかたを、どこか馬鹿にしたやうな表情を浮べて、

『あのひとも、もういゝ年だし、なるべくわしと逆はんやうにして氣儘にさせてゐる。……この屋敷よりも、崖上がよいと言つて、そちらで義平と住んで居る』

崖上といふのは、小次郎の父が在世當時に、物好きに作つた質素な茶屋風な庵であつた。村端れの溪流を見下す見晴らしのいゝ場所で、小次郎の父は、ときどきひとり樂しむために、その庵に出掛けて行つたが、母が好きで暮すやうな場所ではなかつた。

文左衛門の腹の黒さが、見え透くやうであつた

商況（十二日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅八志五片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　二〇片一六分一
同　先物　一九片八分七
紐育銀塊　四二仙四分三
孟買銀塊　五三留比一六分一

▲市俄古小麥
五月限　七八仙八分一
七月限　七四仙八分一
九月限　七四仙〇〇

▲紐育棉花

▲紐育株式
スチール株　四七弗四分一
アナゴンダ株　二四弗八分五

▲外國爲替
米英爲替　四弗六八仙一六ノ三
米日爲替　二七弗三一仙〇〇
米支爲替　一六弗一五仙〇〇
米佛爲替　二仙六四、一六一五
英米爲替　四弗六八仙一八
英日爲替　一志二片〇〇〇
英支爲替　八片一六ノ五
英佛爲替　一七六法七一
印日爲替　七八留比二ノ一

▲滿洲中銀爲替
紐育向　二七弗四分一
倫敦向　一志二片二分九

▲阪神爲替
對米賣　二七弗一六ノ五
對米買　二七弗三二ノ二
對英賣　一志二片〇〇一
對英買　一志二片六四分一〇

▲印棉
現物　九仙四六
五月限　八仙八六
七月限　八仙四六
十月限　七仙八六
十二月限　七仙六九
一月限　七仙六七
三月限　七仙六四

▲カルカッタ麻袋
ブローチ　一六三留比八分一
オームラ　一五三留比八分一
ベンゴール　一二八留比四分一
蘇筋　一六留比二分一
靑筋　一二留比二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付・大引
東新、大新、鐘紡、同新、帝蠶、洋新、日鑛、日船、郵新、同新、日石、日立、滿業、電工、東電、日鐵、滿新、糖曹、日［illegible］

▲大阪株式（短期）
大新、新東、鐘紡、同新、滿業、日蠶、帝新、商船［illegible］

▲大連株式（短期）
五品、大新、新東、滿業、鐘紡、新鐘、滿鐵、土木、豆新［illegible］

各地商品市況

▲大阪綿布　五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限［illegible］

▲東京人絹　當限［illegible］

各地特產市況

▲大阪棉花　五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限［illegible］

▲大阪期米　當限、中限、先限［illegible］

▲大阪人絹　當限、五月限、六月限、七月限［illegible］

▲橫濱生糸　現物、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限［illegible］

▲新京　●大豆　先限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限（寄・引・出來高）［illegible］　●高粱［illegible］

▲大連　●大豆　先物、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限（寄・引・出來高）［illegible］　●豆粕　袋入、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限［illegible］　●豆油　現物、五月限、六月限［illegible］

長春座　電(三)五七六六

ニュース		12,00	3,32	7,0
漫畫 モンテイの歌へ踊れ		12,32	4,04	7,36
子供の四季 前後		12,52	4,24	7,16 10,31

十一日より七日間　一圓均一
次週番組　春雷（前後篇）　岡本八重子一行大擧來演

帝都キネマ　電(二)四〇〇五

ニュース	11,40	3,16	6,53
忠臣藏（前篇）	12,16	3,52	7,30
忠臣藏（後篇）	1,40	5,16	8,53 10,20

料金一圓也　日曜は九時より上映　午前中割引八十せん
五日より十一日まで
豫告　トランプ物語　近日上映

銀座キネマ　電(三)六四六五

ニュース		1,41	4,30	7,19
白銀踊る		2,01	4,50	7,39
泣き笑の友情	12,00	2,49	5,18	8,27
紫電白頭巾	12,44	3,33	6,22	9,11 10,01

階上階下五十錢均一　十日より十二日まで
豫告　十三日より　旗本と町奴　紅痕　中山悦子涙曲口演

朝日座

ニュース		2,14	5,13	7,05
右門捕物 呪ひの藥人形	12,—	2,49	5,38	8,25
あゝ故鄉	1,07	3,56	6,45	9,32 10,25

九日より十一日まで

十二日より　阪妻主演　赤垣源藏　山路ふみ子主演　新しき門　朝日座
十二日より　惡太郎　月下の若武者　豊劇
△十三日より　小杉・日暮主演　日曜日の戯れ　菊太郎・渭主演　槍は錆びても　新京キネマ

新京キネマ

ニュース		1,25	4,25	7,25
街の旋風		1,46	4,46	7,55
巴里の暗黒街	12,00	3,00	6,00	9,09 10,29

階上階下四十錢均一　十日より十二日まで

岸本チエーン映畫御案內　豊樂劇場

ニュース		12,50	3,45	6,50
仇討木遣音頭		1,20	4,15	7,20
軍國の春		2,25	5,20	8,25
美枝子の兄	11,40	2,35	5,4	8,45 10,00

十三日まで開放四〇錢

【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓（郵稅共）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二〇　營業局專用(3)三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

地下資源大調査基礎に 日滿生産擴充會議 今夏新京で綜合檢討

日滿を一體とする綜合生產力擴充方策については本年一月星野總務長官、片倉中佐等の東上の際、日本政府當局との間に大綱方針につき諒解成立し、その後兩國當局においてこれが實行方法につき鋭意研究中であつたが、過般星野總務長官、片倉中佐、神田企畫處參事官、青木經濟部金融司長等が再度東上し兩國政府當局の原案をつき合せて研究審議の結果、大體根本方策に關し完全なる意見の一致を見るに至つた、即ち右根本方策の骨子は現在遂行中の日本四ケ年計畫並に滿洲五ケ年計畫の圓滑なる進行を期するため從來物動計畫その他により兎角はゞまれ勝ちであつた兩國鑛工業の根本的再編成を主たる目標とするもので、これがため來る六月初旬日滿技術者中の最高權威を集めて鐵、石炭、頁岩非鐵金屬、輕金屬等を主とする滿洲鑛業資源の大規模且つ精密なる實地踏查を行ひ、これ等の埋藏量、品位、稼行價値等につき愼重研究を遂げた上、八月中旬新京において日滿兩國政府首腦部參集、右調查團の報告を基礎に兩國の生產力擴充計畫の綜合化に關する具體的實行方法につき協議することゝなつた、これがため滿洲國五ケ年計畫鑛工業部門の生產目標は現在より更に一段と引上げられるものとみられるが、同時に日滿產業構成上劃期的變革が齎されるものとして多大の關心が拂はれてゐる

臺懷鎭を占領 五台の牙城遂に潰ゆ

【〇〇十一日發國通】十一日午後二時佐々木部隊および望海峰を經て南下せる加納部隊は相前後して山西共產軍の牙城臺懷鎭に突入完全にこれを確保した

【〇〇十一日發國通】臺懷鎭は遂に陷落した、昨秋の第一次五臺山作戰から七ケ月振りで聖地五臺山の中心地區たる臺懷鎭は再び皇軍の手に歸したのだ、戰火未だ治まらぬ臺懷鎭は皇軍の入城を歡呼して迎へる寺院の鐘が餘韻嫋々として五臺山脈に響きわたり、數千の佛教僧、ラマ僧たちは共產軍の魔手を逃れ再び相會せる皇軍の溫かい手をとつて嬉し泣きに泣いた、かくて八日作戰開始以來わづか四日にして臺懷鎭は完全に占領された、嶮峻な山岳を攀つて猛行軍の神速振りは驚歎のほかない、勇士達は文字通り汗と黃塵にまみれて目も鼻も顏も眞黑になつて臺懷鎭に入つたのだが、そこにはわづかながらも芽をふいた楊の綠がみられ美しい五臺の水の流れがあつた、勇士達はどんなに嬉しかつたことであらう

わが勇士の陣中運動會（臨汾にて）

四月攻勢反擊 北支綜合戰果

【東京國通】大本營陸軍報道部發表＝四月中における北支方面の討伐は敵の所謂四月攻勢に反擊を加へたゝめその回數が多數にのぼつてゐるが、その綜合戰果の概要左の如し

主なる討伐回數約三百回、交戰せる敵の延兵力約十七萬三千、敵遺棄死體約一萬七千五百、捕虜約二百三十（鹵獲品 小銃一千百七十三、輕機關銃七十三、重機六、迫擊砲六、機關砲二、同彈藥その他多數）わが戰死百九十八

治安妨害行爲 嚴重に處罰す 上海租界當局佈告

【上海十一日發國通】共同フランス兩租界當局はわが歷次の申入れに即應して租界明朗化に乘出すべく先づその第一歩として十一日附租界內政治運動取締の緊急佈告を發した全文左の如し

フランス租界工部局ならびに共同租界工部局は今次事變の當初より善良なる居留民が安んじて生業を續け、また各人が國籍の如何を問はずその生命、財產の安全を完うし得るやう常にその管轄地域の中立維持に努め來れり、政治的性質を有する行爲は假令その行爲に携る本人に於て愛國行爲なりとするも兩工部局あるがために中立を尊重せらるゝ中立地域においてこれを行ふことは不法なるを免れず、從つて政治的性質を有する諸結社は兩工部局管轄地域內においては活動することを得ざるものとす、萬一諸結社がその活動を停止せざるにおいては兩工部局が全居留民の福祉のために保全せんとする安全なる中立と相反するものと云ふべし、仍つて直接間接を問はずこの種結社の活動に携はる者は兩工部局管轄地域內において生命、財產の保護を受くることを得ず、且つ追放に處せらるることあるべし、また工部局は別に豫告期間を與ふることなく隨時秩序維持のために必要と認むる手段に出づることあるべし、即ち萬一必要と認むる時は別に豫告期間を與ふることなく隨時告示を發し嚴重なる夜間通行禁止規則を實施することあるべし、最後に兩租界工部局は秩序および治安維持に害ある行爲をなす者に對してはこの際その權限內において最も嚴重にこれを處罰すべし

齋藤少尉戰死

【東京國通】北支戰線で活躍してゐた元早大ボート部選手齋藤滿夫（三〇）少尉は去る八日名譽の戰死をとげた、齋藤少尉は栃木縣の出身、ロスアンゼルスのオリンピック大會に代表選手として出場した

ソ聯駐米大使更迭

【モスクワ十日發國通】ソヴイエト最高會議幹部會は十日トロヤノフスキー大使の更迭を發表し、その後任として現駐米大使館參事官コンスタンチン・ウマンスキー氏を大使に昇任せしむる旨發表した、ウマンスキー新大使は本年卅七才の新進外交官で米國赴任前は外務人民委員部情報部長として敏腕を謳はれてゐた、一方トロヤノフスキー前大使は昨年六月以來歸國中であるが、一部では近くトロヤノフスキー氏の外務人民委員就任說も傳へられてゐる

八縣長に日系任命 北邊二省新設に伴ふ 中堅官吏の異動

政府は東安、北安二省の新設に伴ふ首腦部人事は既に決定發表したが、右に關聯し中堅官吏の異動はこの程查定を終へ兩三日中に發表されることになつた、今回の中堅官吏異動中白眉とみられるのは密山、虎林、綏陽（新設縣）東寧、黑河、孫吳二縣の縣長に經驗手腕ある日系任命、以て國境接壤地帶における縣行政の滲透を圖ることになつた、しかして日系縣長數は以上八縣を以て原則とし將來この方針が踏襲せられる筈で、右八縣の副縣長は次期異動で補充せられることになつたが、日系縣長の任命は北邊國防體制の促進に寄與するものとして期待される

滿洲國は飽く迄赤魔と抗爭す 大橋參議談、獨紙に掲載

【ベルリン十日發國通】十日のドイッチエ・アルグマイネ・ツアイツング紙は第一面に同紙新京特派員の滿洲國參議大橋忠一氏との會見談を掲載してゐるが大橋參議は右會談で支那事變を續るコミンテルンの暗躍を指摘し防共協定參加國として滿洲國の反ボルシエヴイズム抗爭の決意を披瀝した、大橋參議の談話要旨左の通り【寫眞は大橋參議】

支那事變はコミンテルンにより組織的に誘發されたものである、コミンテルンの策動はすでに幾多の重大な結果を招來した、現在世界は二つの武裝陣營に分たれ民主主義諸國は蔣政權並にコミンテルンと密接に提携することが危險なことを知りながら左の如き二つの理由で蔣政權援助に奔走してゐる、即ち

一、民主主義諸國は支那における帝國主義的野望を擁護しようとしてゐる

一、民主主義諸國は支那事變の長期繼續により日本を弱め、ひいてはローマベルリン、東京樞軸を脆弱化せしめんと期待してゐる、然るに滿洲國は幸福にも盟邦日本の援助によりコミンテルンの害毒を排擊するに成功し、ソ滿國境の保全を確保してゐる、滿洲國は防共協定加盟國であり、防共協定の價値については滿洲國は充分これを認識してゐる、われわれは舊來のロシアに對して鬪ふものではないが肚の底まで徹底的な反ボルシエヴイストなのである

永安、泉州（福建省）を猛襲！ 海鷲、中南支爆擊續行

【上海十一日發國通】五月十一日午後四時發表＝

△中支方面

一、十日わが海軍航空部隊は鎭海、寧波方面の偵察攻擊を行へり

イ、水上艦艇の一部は鎭海方面攻擊中にして航空部隊の一部は鎭海砲臺上空にありて敵を完全に制壓せり

ロ、寧波方面攻擊部隊は寧波市營自動車格納庫及び同修理工場ならびに同附屬倉庫に命中彈を與へ甚大なる損害を與へたり

△南支方面

一、九日福建省に向ひたるわが海軍航空部隊は永安を攻擊せり

イ、わが南支航空部隊の一部は福建省奧地中央部の要地永安を急襲、最近移轉せる福建省政府機關を爆擊大破炎上せしめ甚大なる損害を與へたり、この戰鬪において敵の防禦砲火熾烈なりしもわが方全機無事歸還せり

ロ、九日福建省東南部の要衝泉州攻擊を實施したるわが海軍航空部隊は敵兵の占據せる建物を爆擊、一個所を猛烈に炎上せしめたり

ハ、雷州半島攻擊部隊は半島南部の敵重要根據地徐聞を攻擊、大なる損害を與へたるほか一部は海南島において陸軍部隊と協力するとゝもに南澁方面を爆擊多大の戰果を收めたり

雪崩打つ敵前面へ 大旋回作戰敢行 大別山脈西南地區 壯快極る殲滅戰

【〇〇十一日發國通】大別山脈の西南方面に向つて大洪山脈地區より雪崩をうつて逃げ行く敵に對し、わが猛攻部隊は急追の手を緩めざるとともに敗敵を捕捉全滅すべく棗陽先攻部隊の長龍、磯谷、倉林江口、吉田の諸部隊は沙河の上流地區において戰略的大旋回を敢行、十日の猛雨の中を泥鼠となつて夜を徹し猛進擊敵の敗行路たる大別山脈の西南の前面で友軍におされて逃げ惑ふ敵の大軍を發見、十日午前には〇砲、迫擊砲等の砲彈の雨を降らし、文字通り壯快極まる全滅戰の繪卷が繰展げられてゐる

敵九ケ師潰滅（中支軍發表）

【上海十一日發國通】中支軍十一日午前十時卅分發表＝棗陽東北方地區に包圍圈を壓縮中のわが軍は九日夜より十日朝に亘り湖河鎭、寺莊の線において混亂逃避せんとせる敵の九ケ師を捕捉しこれに潰滅的打擊を與へ、更に包圍圈內にあつて統制を失ひ進退極まれる敵軍を全滅しつゝあり、湯恩伯の第三十一縱隊軍司令部も包圍圈內にあるものゝ如く、その參謀等にしてわが軍に捕へられたるもの、降を軍門に乞ふもの等頗る多し、既にわが軍に擊滅されたる敵師團番號左の如し

卅二、卅六、五十六、五十九、八十一、百廿二、百廿三、百廿六、百廿七の各師

戰はざる名將 戰つて凡將 報道部長談

【漢口十一日發國通】中支軍報道部長談（十一日午後五時）＝棗陽東北方地區において時針の如きわが軍の正確且つ迅速なる包圍潰滅陣の壓縮により九日夜においてまづわが軍の血祭に上げられた敵は九ケ師に達し、わが包圍圈內に逃げ惑ひ盥の中の魚群の如き十數ケ師の運命も全く今明日中に迫つてゐる、抑々今次わが軍の行動は敵を奢らせ、われに引付け時に敵主力を隨縣東北方の行動不自由なる山地々帶に誘致して爾後の機動を失はしめこの間主力をもつて漢水附近、安陸東北地區に穴を準備し、來るや電擊の如く敵主陣地帶を突破し疾風の如く棗陽西北に進擊しもつて先づ敵をその根據地より完全に遮斷しついでこれを包圍し更に四周より包圍圈を壓縮して敵を擊滅するの至妙なる作戰に出たのである、敵は正に崩壞せんとする抗戰力を隱蔽するため四月攻勢を內外に宣傳し虛勢を張つて援蔣諸國の後援を誇示し一面對內にもすでに冷却に瀕せんとする抗戰熱を溫めんとする魂膽なることは敵側が鐘、太鼓で四月攻勢を誇號したことによるも明らかである、眞に攻勢を企圖するならば謀は密なる要することは萬人の知るところである、およそ實の伴はざる空宣傳が一時的宣傳效力を得ると雖も一旦その實情を暴露するにおいては全く內外に信を失するは當然の報いといはねばならぬ、最近上海の支那新聞、漢字新聞等を通じ盛に四月攻勢の效果を宣傳し、甚しきに至つては遊擊隊の數十名位が武昌南方廿キロ附近の紙坊附近に迷込んだからとて武漢三鎭が今にも混亂するかの如く宣傳し、またわが網の目をくゞつた遊擊隊便衣隊が南昌近郊に潛行せる情況をもつて奪還したと豪語するのみならず安慶奪回を捏造宣傳して內外を欺瞞せんとするが如き却つて自らの無力と困窮とを暴露するに至つては寧ろ憐憫の極みと言はなければならぬ、この種の事柄は枚擧に遑がないが軍艦出雲が上海戰當時三回も擊沈された話は有名である、廣東を今にも奪回するかの如く大々的に發表したりまた敗戰を蔽はんがためには每戰「擊死日本軍數千」等と稱し噴飯に値するものがある、かゝる宣傳に瞞されつゝある、援蔣列國や支那抗戰區住民は自己の無定見を白日の下に曝しつゝあることを自覺するであらう、事實は何よりの宣傳である、今や李宗仁、湯恩伯麾下の約二十數個師が全くその進退を失ひわが包圍軍に壓縮せられ或は擊滅又は遁鼠離隊しもつて「四月宣傳攻勢」の正體を暴露したのみでなく李宗仁、湯恩伯が每戰後方にあつて雜軍將領を前方に置き敗戰の責任を常に彼等將領に負はしめてゐたが今回は日本軍の神速なる戰略機動によつて湯恩伯自身も遂にわが包圍圈內に陷つてしまつたことは從來の如く雜軍將領にのみ責をはしめることは出來ないであらう「戰はざる名將」湯恩伯が「戰つて凡將」となり終つたのは憐れむべきである、今や彼等の運命は便衣に着更へて日本軍包圍圈內の脫出を企てるのが關の山であらう

寧波に反蔣運動 支那軍醜態を痛憤

【杭州十一日發國通】浙江省寧波は最近二回にわたるわが荒鷲の猛爆を受けて軍事施設軍糧秣倉庫等が完膚なきまでに粉碎されたゝめ支那軍當局は周章狼狽その極に達し人心また動搖甚しく混亂狀態を呈しつゝあるが、諸情報を綜合するに

一、各界有力者は善後策研究のため日夜會議を閉ぎその結果として蔣政權に對し民衆の安全保持のため軍司令部は河岸附近石室に移轉、支那軍は市街より五里の郊外に撤退方請願を決議した

一、鎭海封鎖後、支那軍は相當の防禦施設を附すべき必要あるにも拘らず、何等手段を講ぜず、却つて軍隊を城內に集結し日本飛行機襲來に對してはなすところなく醜態を演ずるのみで住民の痛憤怨嗟の聲高く軍民の感情はます〳〵離反しつゝあり

一、城內の有力者は討議の結果密かに代表を上海に派し傅特別市長に實狀報告をなすとゝもに反蔣運動を起さんとしつゝあり

一、爆擊後は商取引全く停滯し、東門大通り一帶の商店は全部閉鎖、銀行、錢商の維持も困難となつたゝめ中國銀行寧波分行經理阮復仙の如きは上海の關係筋に打電、行員の解雇、營業停止のやむなきことを報告した

一、在留英米人は慈善の美名に隱れて江岸に難民收容所を設置すべく準備中である

張司法相安東へ

張司法部大臣は安東地方法院及び檢察廳開廳式參列のため十一日午後六時五十分新京發列車で南下した

孫民生部大臣

大連、湯崗子方面の協和會聯合協議會に出席のため出張中であつた孫民生部大臣は十一日午後八時十五分着列車で歸京した

三好學氏逝去

【東京國通】植物學の泰斗、帝國學士院會員理學博士三好學氏は十一日急性肺炎で逝去した、享年七十九、同氏は櫻博士で通る程櫻花研究の第一人者として知られ「櫻と燕子花」の新學說を發表してゐる

人事往來

▲井上一象氏（朝鮮總督府）十一日來京中央ホテル
▲尾上馬吉氏（木材商）同
▲日本旅行協會鮮滿視察團一行十名同
▲兒玉常雄氏（滿航社長）ヤマトホテル
▲武宮豐治（滿航常務）同
▲河野喜作氏（大同洋灰常務取締役）同滿蒙ホテル
▲荒巻義勝氏（滿洲飛行機製作社長）同
▲松原梅太郎氏（稅關長）同國都ホテル

偶語

獨伊の蹶起にびつくりした英國は遂に徵兵制を採用するといふ▼第二の世界戰爭に備へんとするのであらうが兵に伴ふ兵器がどこにあるのか兵糧はどうか▼佛蘭西も急に非常動員令を下して兵を集めて見たものゝ兵器がない着る物が足りない食ふ物がない▼これぢや戰爭にならぬ▼そこで兩國は得意の外交政策によつてこの刻下の危機を切り拔け五ケ年計畫の完成を待たんとする肚が窺はれる▼盟邦翼々親善機今日晴れの國都入り▼遠來の盟友を迎するには飽くまで精神的であれ

社說

獨逸翼の使節を迎ふ

盟邦獨逸翼の使節ガブレンツ男一行はさきに日本訪問の壯擧を完成し、けふ滿洲國を訪れ來ることゝなつてゐる。われ〳〵は衷心よりの歡びを以つて一行の空よりの入滿を迎へるものである。滿洲國と獨逸との國交は愈よ深きを加へつゝあるとき、かゝる使節を迎へることはその意義甚だ深きものがなければならぬ。さきにわが滿洲國使節團は友好諸國を訪ね獨逸に於いては大いに歡迎を受けたことはわれらの記憶になほ新たなところである。今次來滿の一行の滯在日程は甚だ短く充分に視察等の機會はないかと思はれるのは惜しまれるが、われらは一行がすぐれたる觀察眼を以つて躍進滿洲の實態を把握し歸られんことを切望するのである。斯くしてあらゆる部門に亘つて兩國の親善提携が强化されることをわれらは期待してゐるのである。

獨伊提携の强化

先般來獨伊兩國の外相はミラノに於いて會談を行ひつゝあつたが、同會談に於いて各種の問題に關し兩者の意見は完全に一致を見たと報ぜられてゐる。すなはち同會談の內容は最近の新情勢に對して獨伊樞軸の新方向を決定したものであつて、要點は英佛の包圍政策に對する一般的政策として獨伊兩國は共同してあくまで英佛の攻勢的包圍政策に對し防禦的共同對策を積極化す、そして獨伊兩外相の一致した見解としては東歐及び東南歐諸國の態度及び最近のソ聯の態度に徵し英佛のいはゆる全體主義國家包圍政策は所期の目的を達成し得ないものとの結論に達したが、その成否はともかく英佛兩國がかゝる基本方針を捨てぬ限りこれが各個擊破の態勢を以つてあくまでも反擊政策を繼續するといふのである。

斯くして兩國はコンミユニケを發表したが、それには兩外相は更に獨伊兩國の提携を政治軍事協定により決定的に規定するに決したことが明かにされた。そして兩國の主張するところは、强化された獨伊樞軸こそ歐洲平和の確保に有效な貢獻をなさんとするものであり、獨伊樞軸こそ歐洲新體制建設の基本的推進力であるといふのである。

英國が企圖した全體主義國家牽制策が奏效せずにゐるとき獨伊兩國の軍事協定締結が決定されたことは、確かに歐洲今後の動きに重要な作用をなすものとして注目せらるべきであらう。英國の如きが、この獨伊會談に關して、兩國はその進出地點の分擔を取り極めたものだといふやうに觀察してゐるのは些か皮相の見解たるを免れぬであらう。ともあれ、われらはこの友好國の躍進に期待を持つのである

東歐の保障義務に ソ聯を勸誘せず

チ首相、英ソ交涉の經過發表

【ロンドン十日發國通】對獨伊包圍陣結成に關する英ソ折衝は行惱み狀態にあり、これを反映してタス通信社は八日英國側の代案を暴露しソ側の提案に對する英國の回答は英佛がポーランド、ルーマニアに對する保障義務履行のため戰爭行爲に入つた際にはソ聯は遲滯なく英佛と協力すべしとあり、ロイテル通信の放送せる如きソ聯が國境を接する總べての國に個別的保障を與ふべしとは述べてゐないとてこれを反駁、各方面の注目を惹いたが、チエムバレン英首相は十日下院において英ソ交涉の經過を發表、次の如くその態度を闡明した

英國政府は最近或る東歐諸國につき具體的な義務を進んで引受ることゝしたが然しソヴエトに對してはこの義務に參加するやう何等勸誘しなかつた、即ち政府はかゝる勸誘を行ふべく必然的に或る困難な事情が發生することを惧れたがためである、從つてソヴイエト政府に對しては若し英佛兩國が前述の義務履行により戰爭に捲込まれた場合ソヴイエト政府は不變の用意ある旨表明して貰ひたいと示唆したのみである、然るにこれと殆んど時を同じうしてソヴイエト政府はより廣汎且强硬なソヴイエト自身の提案をなして來た、然しこれは英國の提案がつとめて回避せんとし右重大なる困難を發生せしめずには措かぬやうなものであつた、よつて英國政府はソ聯に對して各種の困難が存在してゐることを指摘すると共に最初の原案に若干の修正を加へたものである英國政府は特に次の點に就いてソ聯の注意を喚起した即ち英佛兩國が既にその義務を果すためのコミツトメントをなしたからといつてソ聯に對してもこれに介入する義務を負せよう等とは全く考へてゐないといふことである

伊國海軍の威容

伊海軍次官の演說概要

【ローマ十日發國通】イタリー組合議會は十日政府提出の海軍豫算案を可決したが、右豫算通過に際し海軍次官カバニヤーリ提督はイタリー國防に對する海軍力の必要を力說し昨年度豫算完成の曉におけるイタリー海軍の威容につき左の如く演說した

强力な海軍力はイタリー國防を鞏固なるイタリー帝國建設の前提條件をなすものである、昨年度の海軍擴張計畫は既に實施中若くは完成の段階にあるが、その結果イタリー海軍は近く次の諸艦種を有することゝならう、三萬五千噸級主力艦四隻、二萬六千噸級の改裝主力艦四隻、武裝巡洋艦十九隻最新設備の快速巡洋艦十二隻、最新設備の驅逐艦六十隻、水雷艇七十隻、潜水艦百隻以上、快速水雷艇隊數艇隊

獨、リ新通商協定締結交涉開始

【コヴノ十日發國通】ドイツのメーメル合併に伴ふ新事態と對應しドイツ、リスアニア兩國は新通商協定の締結交涉を開始することゝなり十日ドイツ代表團はリスアニア首相セルニユース將軍を訪問、ドイツ側の提案を手交した、確聞するにドイツはリスアニアの輸出は悉くメーメル港を經由するやう提議したといはれる

租界改組要求拒否は妥當ならず 米紙の社說

【ニユーヨーク九日發國通】クリスチヤン・サイエンス・モニター紙は九日の紙上に社說を揭げ日本の上海租界改組要求につき日本の要求を拒否することは妥當でない旨次の如く述べてゐる

上海租界に對する日本の改組要求は從來租界の警察その他の機構に日本側が充分代表されてゐなかつたといふにあるが、その主張には相當理由があり、これを頭から拒否しない方が妥當であらう、今回の紛爭につき日支兩國の何れが勝利を占めるとしても結局租界における英米兩國の地位が低下するのは當然であらう

ユーゴスラヴィア 獨伊樞軸提携へ

マ外相、ム伊首相協議

【ローマ十日發國通】マルコヴイツチ、ユーゴ外相は十日午後ヴエネチア宮にムソリーニ首相を訪問チアノ外相も列席して約五十分間に亘り現下の國際情勢に對處すべきイタリー、ユーゴ關係の調整につき重要協議を遂げた、ユーゴスラヴイアはこの機會に獨伊樞軸との提携を强化しイタリー、ユーゴ國交を明確化するため兩國間に新取極めを締結するとの說がある

在鄕軍人の服役召集

從來第十九師團の管內であつた滿洲國間島省に於ける在鄕軍人の服役召集事項は本年四月一日より關東軍管內に編入せられ軍兵事部牡丹江支部の所轄となり、又兵役法の改正により補充兵役に在るものゝ服役年限の延長、輜重兵特務兵、補助衛生兵の廢止、召集、簡閱點呼に關する諸規則の改正等數次に亘り實施されたが、關東軍兵事部ではその內容を左の如く發表、義務者は充分了解し萬遺漏なきやう望んでゐる

一、間島省の關東軍管下編入に就て

本件は客年十二月陸軍省令第五十九號を以て本年四月一日より施行せられ本省內在鄕軍人の服役召集關係事項は全部關東軍管內牡丹江支部長の隷下に編入せられた、隨て從來第十九師團長宛在留に關する屆出を爲しありしものは何等の手續を要することなく移管された譯である、よつて四月一日以降在留地變更、旅行、滯在、退去の屆出は關東軍司令官宛として出さねばならぬことゝなるが之等の屆書を受理する兵事處理官は第十九師團當時と何等變更はないから關東軍司令官の定められた樣式に依つて提出すればよいのである

又從來間島省が同じ滿洲國でありながら在鄕軍人の服役召集關係のみが第十九師團に所屬して居たゝめ間島省から間島省以外の滿洲國に住所を變更した場合は第十九師團長宛に退去屆を出し更に關東軍司令官に在留屆を出さねばならなかつたのが單なる在留地變更屆を新在留地の兵事處理官を經て軍司令官宛提出すればよいことゝなり、義務者の手續きは非常に簡單に濟むことゝなつた

此の際克く之を了解し從來第十九師團長宛在留屆を出してあつたものも第十九師團長宛に退去屆を出し關東軍司令官に新たに在留屆を出す等のことのない樣に注意せねばならぬ

二、補充兵役にある者の服役年限の延長

三月八日法律第一號(兵役法中改正)を以て第一、第二補充兵役共に從前の十二年四月を五ケ年間延長、即日施行された、即ち十七年四月となり現役兵として徵收せられ豫備役、後備役に服するものと同一期間服役せらるゝことゝなつた、但し昨昭和十三年四月一日に於て滿十二年四月となり一年間事變のため服役を延長せられ居る者即ち大正十四年徵集兵は五年間延長することなく在鄕中のものは本年四月一日國民兵役に又現に應召中のものは召集解除の日國民兵役に編入せらる

隨て此の五年間服役を延長せらるゝものは大年十五年(を含む)以後徵集せられたものに適用せらるゝのである

三、輜重兵特務兵、補助衛生兵の廢止

三月廿四日勅令第七十四號を以て輜重兵科の一兵種であつた輜重兵特務兵及衛生部の一兵種たりし補助衛生兵を廢止せられ、輜重兵又は衛生の一本通しとなり從前の者にも即日適用を受くることゝなつた

四、輜重兵中輜重兵特務兵要員及衛生兵中補助衛生兵要員の敎育

從來の輜重兵特務兵及補助衛生兵の一部必要なるものは現役兵として徵集し短期間敎育の上豫備役、後備役に服役せしめて居たが今後は現役兵として徵集することなく補充兵として徵集し敎育召集により必要の人員に對し敎育を實施せらるゝことゝなつた

五、第二補充兵の敎育召集、演習召集及び簡閱點呼

四月一日陸軍省令第十四號陸軍召集規則の改正に依り第一補充兵を以て敎育召集すべき所要の人員を滿たす能はざる場合は第二補充兵を敎育の爲召集し、爾後演習召集にも召集す、又簡閱點呼は第一補充兵と同樣に實施せしめらるゝことゝなり本年點呼より參會せしめらる、但し第二補充兵であつて敎育召集を受けたものゝ參會年次は豫備役、後備役又は第一補充兵で敎育を受けたものと同樣であるが、敎育を受けない第二補充兵は兵種を定めてないために點呼の際に於て執行官に對する申告は單に「第二補充兵役何某」となるのである

佛極東艦隊、佛印海軍兩司令官

【ハノイ十日發國通】フランス極東艦隊司令長官ル・ビーゴ中將および佛印海軍司令官ブチ中將はいづれも今回更迭となり極東艦隊はドクー中將佛印海軍にはテロー中將が夫々新任司令官として着任した

二千六百年記念に 宮城前廣場整備

東京市より計畫發表

【東京國通】東京市では皇紀二千六百年及び支那事變の記念事業として宮城外苑を整備し莊嚴にして典雅靜謐なる聖域を造營すべく豫て宮內省に工事の許可を申請中であつたが、九日白根宮內次官より許可の通知があつたよつて賴母木市長就任の第一事業として近く着手するに決定、十日その計畫內容が發表された、右によれば

工費三百萬圓二ケ年計畫となつてをり、二重橋前廣場に御親臨臺を設け、前方に十萬人を收容する廣場を造營するほか、肇國記念館、和田倉門、和田倉橋の復原記念櫓を六個建設、道路の改良、園地の造營、記念噴水、楠公銅像前の池修築など宮城前廣場の面目を一新し、皇紀二千六百年の盛典に市民が心から皇室にお喜びを申上げやうといふのである

高勾麗城址 山城溝で發見

安奉線草河口驛南方一里の山城溝に完全な高勾麗山城址が發見された、發見者は鞍山製鐵所探鑛部囑託吉村善兵衛氏で社命を帶び同地附近を調査中山上に城壁らしい跡を發見これを撫順新報社長窪田利平氏に報告し、窪田社長は滿洲史の研究家渡邊三三、渡邊武一兩氏とゝもに七日現地探査の結果、高勾麗の山城址であることを確認し、直ちに滿洲國考古學會に報告した、同行渡邊氏は語る

高勾麗王國は約二千年前に東邊道に起つた滿洲族の國家で廿八王、七百餘年王統連綿たる國であつたが千三百年前唐のため滅された、この國の城は總計百七十餘あつたが現在所在地の明かなのは十指を屈するのみである、草河口の山城は石築で正面の谷を埋めた土居も石築であるのは珍らしい、それに土居は二重になつてをり城全體が要害である、城內は谷が多くて餘り廣くなく瓦片が全然見當らなかつた、正門の所に石を組んだ井戸があり清冽な泉が湧出し、高勾麗城としての條件を具備してゐる(寫眞は城內正門石築土居の一部)

H號界標附近に

ソ聯兵を擊退華と散つた 故小泉大尉の最後を語る (下)

陸軍軍醫中尉 關澤亮一 手記

後を振向くと刀を杖にして上半身を前に僅かに跼めいて部下を叱咤して指揮してゐられるのが見えた、が何を言つて居られるのか銃聲に遮られて聞きとれない、その時は立つて指揮してゐられる位だから大した負傷ぢやないだらうと思つてゐた、然し職務意識が知らず知らずの中に自分を隊長の側へ驅け寄らした

そのうち高橋少尉と片方准尉と兵二名が小泉隊長を抱いて後方に運んだ、銃聲は益々激しい、ソ聯側の增援隊が來たらしい、「右に一部廻つたらしいぞ!!」と運ばれながら隊長は叫んでゐられた。三角點から約十米後方の窪地の白樺の木の下にやつとのこと橫にすることが出來た、細田中尉が三角點の櫓の下で「隊長がやられたつて何處だ大丈夫か!」とせきこんで怒鳴つてゐる

彈丸は容赦なく飛んで來る、診ると射入口が左鼠蹊部の內側で射出口が右臀部だ腸管と膀胱がやられてゐるな!と思つた、場所が惡い、ズボンが血潮で眞紅に染められてはゐるが、診た時は餘り出血が甚しくなかつた「何糞!」「何糞!」と叫んで起上らうとしてもがいてゐられる、漸くなだめつゝ、鈴木衛生伍長と繃帶を施すことが出來た銃聲は小憩の狀態になり、ときどきヒユツヒユツと流れ彈が高く飛んで來るだけだ、味方の猛攻にソ聯兵は全く薙倒され或は狼狽して退却したらしい

□

部下思ひの隊長は後方に運ばれる寸前「部下に負傷者はないか」と聞かれるから「一名もありません」と自分は噓をついた、「うん」と言つて笑はふとされるのだが疼痛が激烈で笑ふ表情も不可能なのだ隊長は僅かに口角を上にあげられただけだ隊長は佐々木軍曹の指揮する○○名と滿洲國々境警察隊員に護衛されて左の窪地から兵舍に向つた、自分は苦しかつた、隊長に隨いて行くことを許されないのだ隊長の命によつて逐次兵力は○○山の西斜面に集結した、ソ聯側は全く叩きのめされ、彼等は再擧して攻擊する氣力がないらしい

「もうよろしいです、後のことは心配なく關澤軍醫は隊長を見て下さい」と圓子中尉が云ふ、「そうですか、ではお先きに失禮します」と言つて自分は兵舍に向つて單獨で、山を下つた山の麓の小川では滿洲國々境警察隊の雇ひ苦力が呑氣そうに氷を碎いて馬車に積んでゐた、遙か右前方に兵達に圍まれて運ばれて行く隊長が見える、どうして居られるだらうか?未だ大丈夫だらうかと思ふと矢も盾もたまらない、拳銃を右手に擔架の一團に向つて一目散に走つた濕地帶が凍つてゐるので大きな野地坊主がごろん〳〵して足が滑るやつとのこと追ひついた、隊長の顏を覗きこんだ蒼白で苦悶の顏貌をしてゐられるが唇を嚙んで一語も言はれない、脈を觸れてみるとかすかに感ずるのみだ下に敷いた滿警の外套が紅に染められた白い雪の上にポタ〳〵と南天の實を撒いたやうに落ちてゐる、あゝ、もう駄目か同じ駄目ならこんなところで死なしては濟まない、と思つて兵達を急がした

「隊長大丈夫ですから、もう少し我慢して下さい」と言ふと眼を僅かに開いて默つてうなづかれる、擔架にそつて兵舍にやつと着いた、彈丸の飛來する中で施した假繃帶を解いて見ると前に繃帶する時出てゐなかつた射出口からの出血が夥しい、ハツとした、腹腔內の何れかの動脈が破綻してゐる、施す術がないと、思つたとき自分で自分の餘りにも微力であることに情なかつた

「何か仰言ることはありませんか、何か御家族に申上げることはありませんか」と聞いたら

「何もない」

と目を瞑つたまゝ答へられたそれから二三秒經過したらうか、紫藍色に變つた唇が微かに動く、目を大きく開かれて

「天皇陛下萬歲」

と叫ばれた、唯一度、あとは叫ぶ力も既に盡きてしまつた自分は隊長の意志を察して隊長の右手をしつかと握り、左手を當番兵田中上等兵に握らせて部下の兵隊數名と共に「天皇陛下」の萬歲を三唱した皆んなの眼が、顏が淚に濡れてゐる、何と壯烈なお別れだらう、田中上等兵はオロオロ泣いてゐる、淚が隊長の手の甲を傳はつて毛布の上に落ちる、兵の一名は日の丸の旗を隊長の胸に靜かにかけた、日章旗に包まれて隊長は十二時廿七分安らかに永遠に醒めぬ深い眠りにおちた

窓外の馬車の橫木に名も知れぬ小鳥が勇士の靈を悼むが如く悲しげに鳴いてゐる

□

嗚呼昭和十四年氷も解けやらぬ東部國境彌生のなかば、咲く花に魁けて散つた大和櫻一輪永久に護國の鬼と化す、東洋永遠の平和のため、滿ソ國境の砦を固く守らせ給へ

故小泉大尉に捧ぐ　○○隊長　今村少佐

千代八千代
やしまの護と
咲く花の
香りや君が
勳なるらむ

讀者の領分

投書歡迎 中傷不可

交通會社へ

（慨嘆者）

◇小生は白菊町附近に住んでゐる者ですが、毎朝八時前後の西廣場廻りの4號線は何時も滿員で、而も二台續いてゐる爲非常に不便である、二台續くのが原則なのか、もつとふやしてはどうだらう

◇3號、4號（日本橋廻り）は何れも大同大街よりは同一路を通つて驛へ行くが、我々白菊町の者が兒玉公園前或は吉野町に行く時、こゝを通過するバスがない爲甚だ不便至極である、此3號か、4號か何れかを中央通りを通らせる樣にして欲しいのである、これは誰でも口にしてゐる、絶對に斷行すること

◇車掌のストップ、オーライの言葉だけは分るが、緊要な街の名前、白菊町、吉野町等は殆どわからない、……「でございまアーす」とばかり云つてゐる樣だ、新京を全然知らぬ人は大困りだらうと慨歎せざるを得ぬ、今日7號に乘つたがつくぐ感じた、猛省を促す

日本刀を求めた方へ

貴紙七日朝刊（讀者の領分）欄に（日本刀を求めたし）と題して某氏が入隊に際し必要の旨記載されてありましたが小生手許に二口ありますれば一口御讓りしても差支ありませんが、御求め濟みでないか御伺申ます、新、古各一口づゝ、御問合せは電話三―二八九六番へ願ひます

昨年末會社資本卅四億圓を突破

時局產業は拂込增加

經濟部調查＝康德五年十二月末現在における在滿會社資本金現在高は總額卅四億四千四百萬圓（社數四千二百三十二社）で、うち株式會社卅三億八百萬圓（社數千百五社）、合名會社五千九百萬圓（社數千百五十九社）、合資會社七千六百萬圓（社數千九百六十八社）である

に對比すれば總額において二億五百萬圓を增加し、うち株式會社において一億三千八百萬圓、合名會社において一千百萬圓、合資會社において五百萬圓をそれぞれ增加してゐる、更に株式會社拂込資本金の業種別增減を見るに增加したものは交通運輸業の三千三百萬圓を筆頭に雜工業の二千八百萬圓、化學工業、機械器具製造工業、鑛石採取業の各約千七百萬圓、商事及び貿易業の九百萬圓、金屬工業の七百萬圓、食料品工業の五百萬圓の順となつてをり、時局產業の勃興を如實に示してゐるが、これに反し拓殖及び土地建物業、林產業、水產業においてはそれぞれ微減を示してゐる

株式會社拂込資本金の構成を見るに交通運輸業は滿鐵を含むため八億八千百萬圓と斷然首位を占め、金融業は滿業を含むため四億七千七百萬圓と第二位に位し、次で金屬工業の一億五千四百萬圓、鑛石採取業の一億五千五百萬圓、電氣瓦斯事業の一億四千百萬圓、化學工業の一億三千八百萬圓、雜工業の一億四百萬圓等の順となつてゐる

次に十二月末現在高を七月末

四月末現在北滿沿線穀物在荷

北滿經調々查＝四月末現在北滿各鐵道沿線主要地穀物在荷は（單位瓲）

品目	在荷
大豆	四一一、七二〇
小麥	二五、二四九
豆粕	一一、四四七
豆油	一、八四〇
麥粉	六、二八八
高粱	五三、五八五
粟	三〇、九〇五
玉蜀黍	五三、九一五
蘇子	二三、七八七
小麻子	三、八九二
其他	二九、九九〇
合計	六六二、六一八

で豆油の僅少增量を除き大豆の約十七萬キロトンを筆頭に高粱の約四萬キロトン、小麥の約二萬キロトン、雜穀の約一萬六千キロトン等前月末に比し各品目共著しく減少、合計において二七九、八九三キロトンの減退を示し出廻り終熄と相俟つて輸送上滯貨捌きの順調を反映してゐる

因みに大豆及び小麥の二品目につき各線別在荷を示せば左の通り（單位キロトン）

管區	大豆	小麥
哈管區	一〇、八〇〇	二、九九二
濱北線	二五、八〇〇	三、八七二
松花江筋	九八、四五五	二、六八五
京濱線	三六、四九〇	三〇
拉濱線	二三、九五五	六〇
濱綏線	九、四五〇	六〇
虎林線	一、〇八〇	—
圖佳線	一七、三五〇	二、一五〇
濱州線	四〇、二五〇	三、五七〇
齊北線	六四、三三〇	一、〇三〇
寧墨線		
合計	四一一、七二〇	二五、二四九
前月末	五八〇、三九八	四四、九一五
前年同期	三六七、六五五	四三、二三〇

白露優秀工養成

鑛工技術員協會で計畫

國內產業開發の進捗に伴ふ現下技術員不足打開策の一として滿洲鑛工技術員協會では白系露人優秀工養成に着目、所要經費卅萬圓をもつて哈爾濱に白系露人技術工養成所設置を計畫し、この程關係機關へ諸般の準備斡旋方を依賴して來た、右養成所は修業年限一ケ年とし國民優級學校卒業程度の白系露人を每年百名收容し機械、電氣、採鑛の三科に分けて必要な學科及び實地教育を施し卒業後は同協會に於て各工場に適宜就職を斡旋せんとするもので大體本年度中に開設の豫定である

日本證券視察團

＝新京着は廿五日＝

滿洲事情視察のため近く來滿する日本證券視察團一行の滿洲滯在日程左の如し

五月十六日東京發、二十日大連着（うすりい丸）廿一日旅順戰跡見學、廿二日大連發、鞍山、湯崗子見學、廿三日奉天着、廿四日撫順奉天見學、廿五日午後五時廿分新京着、廿七日新京、吉林滯在、廿八日あじあで哈爾濱へ、廿九日哈爾濱滯在、三十日牡丹江見學、卅一日龍爪見學、六月一日羅津着、六月二日以後九日まで東拓主催朝鮮視察

なほ同視察團一行の新京、吉林滯在の日程左の如し

△五月廿五日 午後五時廿分新京着、同六時卅分招請者側の招宴

△同廿六日 午前中新京神社忠靈塔參拜、張總理、植田軍司令官への挨拶、宮內府伺候、正午司令官招宴、午後一時卅分傷軍人慰問、同二時卅分經濟部訪問、同三時滿業訪問、同三時卅分中銀にて少憩、同四時中銀にて座談會、同六時卅分張總理招宴

△同廿七日 午前八時廿分新京發吉林へ、午後零時卅分ダム視察、午後四時五十二分吉林發、同七時五十二分新京着

△同廿八日 午前十時市內見物、正午ヤマトホテルにて晝食、午後五時卅分退京、哈爾濱へ

海保料率引下げ

一木會が全面的實施

【東京國通】歐洲情勢の好轉に鑑み海上保險一木會では十日全面的な料率引下げを決定即日實施した、料率は左の如く（積荷）ロンドン率に比し相當低率であるが過般引上前の料率に比すれば尙二倍强にあたる、日本（關東州、滿洲國を含む）と左記諸港相互間料率左の如し

一、地中海沿岸諸港並に地中海經由のもの（但しスエズ經由のアレキサンドリアおよびポートサイド出入のものを除く）舊率一圓五十錢 改訂率一圓、

二、東經四十度以西北緯二十度以北の歐洲、アフリカ（但しスエズ經由のアレキサンドリアおよびポートサイド出入のものを含む）およびアラビア沿岸諸港（但し一を除く）舊率一圓 改訂率五十錢

三、一、二、四、五及六以外のもの 改訂率卅錢、舊率四十五錢

四、シンガポール（シンガポールを含む）以東のアジア洲（支那各港、香港、澳門を除く）北米、中米、南米各太平洋沿岸（但し五を除く）濠洲ニュージーランドおよび南洋諸島の諸港 改訂率二十錢、舊率三十錢

五、北米合衆國太平洋岸、ハワイ、フイリッピン諸港 改訂率十二錢五厘、舊率十五錢

六、南洋委任統治諸港、香港、澳門 改訂率十二錢五厘、舊率十五錢

（備考）日本および米國船積は二割引とする

高級綿糸の統稅

課率十日公布

【北京十日發國通】臨時政府財政部では綿糸價昂騰の現狀に鑑み五、六兩月の高級綿糸統稅價格を左の如く決定、十日これを公布した

品目	平均市價	課稅價格	稅率	統稅額
六十番手双糸	八六〇圓	七八五圓	五％	三九圓二五
八十番手双糸	一、一〇〇圓	九八二圓	五％	四九圓一〇
百番手双糸	一、三七五圓	一、二二七圓	五％	六一圓三五

聯銀券に對す打步

二週間內に解消せん

【天津十日發國通】天津英、佛租界內の聯銀券對舊法幣の闇相場は銀行筋の思惑によつて不當に吊上げられ、五月二日には聯銀券の打步は五百圓にもなり異常な物價高を現出したが、闇取引を禁ずる天津市政府の斷乎たる態度により銀行筋の思惑は下火となり更に打步相場の急騰に爲替集中による十二品目に相當品目の追加が傳へられるや打步相場は漸時下向き十日には千圓につき百七十圓內外にまで低落した、この打步相場の今後の推移は豫斷を許さないが、この點に關して天津英租界の米系銀行當局は臨時政府の强硬な態度によつて十二品目に相當多數品目が追加される可能性が大なるため聯銀券に對する打步は二週間を出ずして解消するであらうとの興味ある觀測を行つてゐる

中支蠶糸界好調

【上海十日發國通】中支の蠶糸界は世界的な相場昂騰に極めて好調に推移してをり本年度生糸生產二萬俵を目標とする華中蠶糸會社でも占領地域の蠶卵高增加と各種製糸工場の復活に活躍を續けてゐる、同社が夏繭增產の爲占領地域一帶の養蠶農家に配布した蠶種は日本種、支那種合計で四十餘萬枚に及んだ、江浙養蠶地方の夏繭出廻りは本月下旬頃からとみられ蠶卵高は最近の生糸市況の活潑と天候が順調だつたことも手傳つてかなりの回復を期待されるが、大體平年の五割見當約二十三、四萬ピクルと豫想されてゐる

目下華中蠶糸會社の操業中製糸工場は合計十五、昨年秋の十一工場に比し四工場の增加であるが、新繭出廻りと共にさらに五工場の復活再開を見る豫定である、何分養蠶地方の治安狀態がなほ充分でないため繭の供給確保および製糸工場の復活には種々困難が伴ふが、一方日支蠶糸業提携の方針に基く新政權側の蠶卵供給統制の進步と浙江東部諸港よりの輸送激減に伴つて事變後上海の共同租界內に逃避して操業中の四十餘に及ぶ支那人製糸工場の原料繭獲得は困難の度を加へてゐる模樣である

滿炭事業資金

一千萬圓貸付決定

【東京國通】滿洲炭礦シンヂケート代表者は十日興銀に參集、同社事業資金一千萬圓をもつて貸付けることに決定した、日步は一錢二厘五毛、貸付の實行は本月下旬の豫定

白國立銀行公定

割引步合引下

【ブラッセル十日發國通】ベルギー國立銀行は十日公定割引步合を四分から三分に引下げる旨發表した、因に同行は四月十七日二步半から一擧四步に引上げ今日に到つたものである

アルゼンチン派遣柔道代表決定

【東京國通】南米諸國の柔道研究熱は支那事變以來急速度に高まり既にヴエノスアイレスには會員百六十名を有する柔道聯盟が結成され、リオ・デ・ジャネイロ師範學校も正課として柔道を採用してゐる有樣であるが、去る三月にはアルゼンチンからわが內山公使を通じ、人格技術ともに優秀な柔道家の派遣方を外務省情報部に申請して來たので情報部は講道館にその人選を依囑中のところ十日國士館專門學校助教授佐藤忠吾五段および滿鐵社員小谷澄之六段が派遣代表として正式に決定した

兩氏は六月上旬橫濱出帆の便船で鹿島立ちアルゼンチンに二週間ブラジルで四週間チリーで一週間ペルー二週間とそれぞれ各國の柔道スポーツ團體と在留同胞の招待で柔道を教授すると共に模範試合も行ひ國技の生粹柔道を通じて日本精神を傳へ南米諸國との親善を深める筈である

新京取引所週報

前週中（三十日―六日）新京取引所週況左の如し

混保大豆 堅調に越週したる本品は連日の休市明け週初一日當限七・〇七〇、六月限出來不申と五錢方上伸發會、他品の强調に人氣强く油房筋、大手筋買進みて更に上伸、翌休日明け三日には豆粕の昂騰を始め他品の一齊續騰に當限七・二七〇、六月限七・三一五と十三、四錢方宥放れあと高値警戒と奧地筋の賣浴せ及マバラの追從に急落週初に引戾したり、爾後氣迷ひに一高一低を反復保合に推移し五日貿易統制品目中に大豆を追加決定の報あるも他品の堅調に響かず週末には輸出引合に依る邦商輸出筋、大手筋の大口現物買手當に躍進しマバラの煎物もありて相場續騰、當限七・二九〇と週中の高値を示現し統制前に肉薄するの昂騰振りを呈して越週したり

	高値（圓）	安値（圓）	出來高
五月限	七、二九〇	七、〇七〇	二、七一〇車
六月限	七、三一五	七、一三〇	七一車
七月限	出來不申		

本週總出來高二、七八一車

一日平均五五六車

高粱 前週末底堅く越週したる本品は週初當限五・三〇〇、六月限出來不申と五錢方上伸發會、他品の强調とマバラの買に强く、休日明け三日大豆を始め他品の一齊續騰に當限五・五六〇と休日前に比し二十一錢方宥放れ週中の高値を示現せるが、高値警戒と大豆の急落にマバラ追從し當限五・三八〇と下押し爾後仕手氣迷ひに商內薄く相場保合ひたる處、週末大豆の堅調を眺め當限五・五一〇、六月限五・六四〇と上伸して越週したり

	高値（圓）	安値（圓）	出來高
五月限	五、五六〇	五、三八〇	五七〇車
六月限	五、六四〇	五、四五〇	一五車
七月限	出來不申		

本週總出來高五八五車

一日平均一一七車

商況欄（十一日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品新	一五九〇	一五八〇
大東新	六四六〇	（六四四〇）
新業東	三五四〇	三五四〇
滿紡	七三八〇	七三八〇
鐘紡新	一四六八〇	一四七一〇
同新	七一九〇	七七六〇
滿鐵新	六五九〇	—
土木	一三二〇	—
豆新	一九八〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	（一三四九）	一三五二

新京取引市況

●大豆

先物	寄	引	出來高
五月限	七二五	七二六	三二四車
六月限	七三六	七三九	三車

●高粱

先物	寄	引	出來高
五月限	五四八	五四六	一二六車
六月限	五五〇	五五九	二〇車

手形交換高（十一日）

一六二六枚　二、四〇二、五六八、九七錢

家庭

豆ニュース

◇三中井百貨店（四月十二日）
▲硝子器製品卅揃ひ
▲籐製家具揃ひ
▲カーテンと卓子掛夏の新柄種々取揃ひ
▲新製裁縫用具揃ひ
▲婦人子供服夏の新型發表會
▲子供乘物大會
▲生ビール開始四階食堂
▲シロップ賣出し（一階）
▲初夏紳士用品賣出し（一階）

◇寶山百貨店
▲單帶新柄發表會
▲夏の背廣服地出揃ひ
▲東京草履陳列（一階）
▲中形浴衣地大會
▲硝子器陳列
▲忠臣藏スチルー展（五階）
▲ショール陳列（一階）

草花庭木などがお藥になる
お宅の庭を利用して下さい
その藥効と用ひ方

資源愛護の意味から庭に植ゑた木や草花の藥効を利用することも心掛けてゐていゝことでせう、花を眺め、實を味はふだけでは濟まされない時代となりました、その主なものを拾つて見ますと——

◇

柘榴 乾皮、根皮を柘榴皮といつて藥用に供します、これの主成分はペルレチエリン及びイソペルレチエリンで、外に柘榴鞣酸を含有します、これは條虫の驅除に用ひられます、用法は使用前一日―二日間絶食し、凡そ五匁を一合五勺の水で廿四時間煮出し、これを一合位に煎じつめて服用します、更に卅分を經て少量のヒマシ油を飲用すれば必ず驅除の目的を達します

また根皮を燻燒すれば水虫に効き、花全體を蔭干にして服用すれば下痢止及び白帶下に効きます

◇

芍藥 根の表皮をはいで蔭干として貯へます、これを服用すれば解熱、腰痛、婦人病、腹痛に効き、また花瓣の白色のものを採取して白沙糖に漬け、溶けてベトベトになつた時に一日三、四回づゝ少量を服用すれば子宮病に妙効があるといひます

◇

南天 實を陽干、又は生のまゝ煎用すれば必ず咳止めに効きますが拔葉も煎用すれば吐瀉を止め、兩方一諸に煎用すれば強壯劑、解熱劑になります

また根や幹を削つて煎用すれば中風に効くと昔からいひ傳へられ子供の咽喉が腫れた時には白南天の實を生のまゝ飲み下せば不思議にこれに効くと云ひます

◇

朝顏 種子にコンウオルウリンといふ成分があつて、煎用すれば迅速な瀉下劑になり、黑燒にして服用すれば脚氣の妙藥となります

◇

鷄頭 莖葉を蔭干にして煎用すると痔疾に効きますが、特に紅い花の鷄頭の莖葉を煎用すると赤痢に効くといひます

◇

サルヴイヤ 葉を採つて乾燥したものをサルヴイヤ葉といつて藥用に供します、特異の芳香があり稍苦く、收斂性がありますが、茶劑として內用し、また外用としては咽喉炎の場合にこれで含嗽します

◇

サフラン 雌蕊頭を乾かしたものを藥名でもサフランといつて健胃、鎭痙、通經等の諸藥に用ひます、古來婦人病の特効藥として賣藥にも配合されてゐますが、本日の醫藥界では余り重要されて居りません

◇

その他ゲンノシヨウコなども雜草のやうなものですが下痢止めには著効がありますから、庭の隅へでも植ゑておいて、必要な時に引拔き或は蔭干にしたものを煎じて服用すればいゝでせう

鍋釜の焦げ
曹達水で除る

鐵や土器の鍋釜にかたくこびりついたお焦げをとるのに、無理に砥石や庖丁でこすると容器をいためてしまひますが、初めから洗濯曹達と水とを半々ぐらゐに割合せたものをお焦げの深さまで入れて煮立てますとかなりヒドいものでも除かれます。曹達には脂肪や澱粉質のものを落解させる作用があるからです。但し器物まで溶解するアルミニユームや錫を生ずる銅器などではご遠慮なさらねばなりません

海底隧道の開通
全世界で初めて
輝く關門海峽隧道

先月十九日、本州と九州を海の底からつなぐ關門海峽トンネルの試掘坑が開通しましたこの試掘坑は內部の直徑二の豆トンネルで昭和十一年九月本坑道と一緒に着工し、海底の地質を調査しながら掘り進んでゐたものです。本トンネルが完成しますと、この豆トンネルは本トンネルの水拔きと電氣、電話の線を通すことになつてゐますが、小さくもこの豆トンネルは世界で初めて完成した海底トンネルであり、全世界に誇り得る輝かしい成功です。この機會にトンネルのお話をしませう。

ト ンネルのうちで一番數の多いのは鐵道のトンネルですが、この外自動車や人が通るトンネル水を通すトンネル、などがあります。我國で一番初めに出來たトンネルは今から二百七十年前箱根蘆の湖から靜岡縣深良村まで水を引くために作つたトンネルです。明治になつてから出來た最初の鐵道トンネルは京都と大津の間の逢坂山トンネル（明治十三年）で、それから後は日本中至る處へ大小數多くのトンネルが掘られました

し かしこれまでのトンネルは全部山の下を掘つたもので、海の底を通るトンネルとしては今度の關門豆トンネルが初めてです。我國で初めてばかりでなく、世界でも最初の海底トンネルです。もつとも河の底を通る河底トンネルは外國にも澤山ありますが……。

ト ンネルの工事をするにはいろいろの困難があります。土が柔かすぎたり、または硬い岩があつたり、瓦斯が發生したりして山のトンネルを掘るにも一通りの苦勞ではありませんが關門トンネルのやうな海底のトンネルを掘る時にはこの上に水の壓力が色々と工事を邪魔します強い水壓のため、中で働いてゐる人が息苦しくなつたり、岩や土が崩れたりします。これを防ぐために今度の豆トンネルの工事ではシールド工法といふ方法を使ひました。

健康相談
眼球の白膜除去法を

（問） 私は二十六才の男子でございます、初め三才の時腿紅熱に罹り病氣が直つてから兩眼の黑眼球に白膜がかゝりました、其の間何等手術を施せず右目の白膜が自然取れましたが、左目の方が依然として殘つて居ります。之に對し醫學的に何か適當な除去方法はないものでせうか？其の治療方法と之に要する費用の概算を御教へ下さいませ

（答） 眼球にかゝつてをる白い混濁をとりのぞく方法は色々あります。

一、白い混濁を黑く染める方法

二、白い混濁の部分を切りとつて他の健全な人間の黑目の部分を移植する方法、等があります。一の方法は大低如何なる場合でも之れを行ふことが出來ます、費用は其の混濁の大きさ等によつて異るものです。十日か二週間で大低よくなります費用はその病院によつて異るものですから治療うけ樣とする病院に問ひ合せて下さい。

三、角膜の移植は如何なる病院でも出來ると云ふわけではなく、又移植すべき角膜を得るに困難がありその費用も亦高くなります。先づ第一の方法で治療された方がいゝでせう。【回答者新京特別市立醫院眼科長醫學博士永山寛】

油紙に字を書く墨

普通の墨汁で油紙や雨傘に文字を書かうとすると、油が墨をはじいて書き惡いものですところが酢を入れてすつた墨で書くと、たやすく書けるから妙です。醋酸は油につきやすい性質がありますから墨をはじかないのです。

毛布 洗濯の仕方

毛布もそろそろ不用になつて來ましたが、毛布を洗濯するには微温湯にアンモニア水を少量落し、その中に入れて卅分程盥をして置いた後上質の石鹸を溶かした微温湯に入れ、揉まずに足で踏み洗ひとするか、若しくは叩くやうにして汚れを出してから微温湯で大きく振りながら充分に濯ぎ、搾らずに乾します、なほ濯ぎ水の中に一、二杯のグリセリンを入れますとチクチク皮膚を刺す事もなく觸感が迚も軟らかになります乾す時水を切るには張板を斜に立てかけ、その上に毛布を疊んで載せて丸い棒で轉がしながら壓すといゝのです

初夏の室內裝飾案
室の內を生かせ
草花も家具も單色を選ぶ
舞台裝置の考で

△……私共は芝居の舞臺を作る立場からいふと見た眼に涼しい感じを與へることを心がけてをりますので、其點から申し上げてみませう。それに室內裝飾はその方々のいろいろの特別な趣味がありますのでこゝには大體の原則的なことに限ると致しませう

第一 には、若し室內にごちやごちやとしたものがありましたら、かういつた小道具類をとり去ると非常にスッキリした感じが起ります、次には、室內の全體の色調は單色と致します淺黄、グレー、白色といつたものを基調とします

△……更にかういつた色の他に、反射の強いものを持つてくると非常に、初夏には爽かな、夏分には涼しい感じを與へます

例へ ば切子ガラスなどの裝飾品をおきますのも一つですし家具の類なども竹などをつかふと面白いものです、飾棚や床の間などには竹筒に光澤のある漆をぬつたものなどを舞臺へは好んでつかひますが、これも大いに涼しい感じを手傳つてくれます、從つて同じ草花をかざるにしても、露草の樣に光澤のあるものを、あつさりと生け、お客樣の見える前には霧でもふいておけば一層快よい感じが致しませう

椅子 の蔽ひ、クッションも涼味のある布にかへます

△……敷物は、今迄のカーペットの代りに、むしろ風にあんだものを用ひると、部屋全體の氣持が變つて來ます、更に、すだれ、よし戸、紗と云つた樣なものを窓や入口などにつかつても大變氣の利いたものとなります

△……要するに見た目に光澤のあるものを用ひますことがこれからの室內裝飾の基調となることゝ思ひます

伸びる盆栽
新しい芽の摘み方

植物も此頃の芽の伸る時十分手當をして軟化させないやうに強く育てて置く事が非常に肝要である、先づ鉢物ならば陽當りのよい風通しの十分な所に置き、人間でも植物でも最も大切なものは日光と初夏の薫風である

五月の風は吹くといつてもさう強いものではない、日光と風とにあてると枝も太く育ち、徒らにひよろひよろとした徒枝にもならない

十分丈夫な枝に育てておいてそこで芽をつみ込まなければならない。

□

個々の庭 木盆栽についていへば五月中旬から下旬にかけて松の類のミドリ（新芽）が丁度伸びきつて將に葉の出ようとしてゐる時であるから、この松の葉の出る前を見計らつて鋏を使はずに指先で程よい所から折り取るのである。

これが季節を失すると、指先で折れなくなつてしまう、楓モミヂ、ケヤキ等の雜木の類も丁度手入れ時に入り、此種の新芽も目下盛んに伸びてゐるが草のやうに軟らかい所を切つたのでは、又同じ芽の切り跡から一本の芽が出るだけであるが、幾分新分新芽が本質化してから切ると枝の方が充實して、一本の芽跡から二ッ三ッの第二の新芽が出て枝先がこんで來る

庭木にしても盆栽にしても枝先のこんだものがいゝ事は誰でも知つてゐる新芽の木質化の時季は其の土地の氣候によつて異るし、日當りなどでも異るから適當によい頃を見計らふ事が必要である。此の頃全く手入れをしてはいけないのは石榴とネムの木である

□

此種の木 は昨今徒らに新芽をのばしてみつともなくなるが、花を見るためには今は切つてはいけない、多少徒長しても我慢して文月まで待つて、蕾がふくらむのを見とどけてから適當に蕾を避けて切り込むのである、この外に梅の木は九月迄刈り込みを待たねばならない

肥料は五月は思ひ切り多くやつて木に十分力をつけ、日光と初夏の風とで力の充實した木にしておかねばならない

連載漫画 オテンキメロチャン 長崎拔天作

コンドハ ボウタカトビダヨ
シッカリ
ヨイショ

けふの番組
「M・T・C・Y 新京放送局」 十二日（金曜日）

朝

六、〇〇 建國體操
六、一八（大連） 入港船のお知らせ
六、二〇（東京） ニユース
六、三〇（大連） 初等滿洲語講座 秩父固太郎
六、五五（大連） 朝の音樂（レコード）
管絃樂
一、歌劇「バクダットの酋長」序曲 ボアルデイワ作曲
二、歌劇「ブラックドミノ」序曲 オーベル作曲
三、歌劇「東洋の姫君」序曲 サンサーン作曲
四、歌劇「ドン・ジユヴアンニ」序曲 モーツアルト作曲
七、三〇（奉天） 朝の修養 八紘一宇の大精神（二） 曉烏敏
八、二〇 氣象通報
八、二五 建國體操
九、〇五（東京） 經濟市況
九、三〇（東京） 經濟市況
一〇、〇〇（大連） 經濟市況
一〇、〇五 幼兒の時間 オテテノオアソビ（二） 石川和子
一〇、二〇（安東） 家庭講座
一〇、四五（哈爾濱） 家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱） 料理獻立
一一、三五（大・新） 經濟市況
一一、四〇（東京） 經濟市況
一一、五九（東京） 時報

晝

〇、〇一 訪滿ブレンツ機到着實況＝新京寬城子飛行場より中繼＝ 擔當アナウンサー
〇、三〇（東・新） ニユース 荒井正道
一、〇〇（大・新） 經濟市況
二、一〇（大連） 經濟市況
三、二〇（東・新） 經濟市況
四、〇〇（東京） ニユース
四、二〇（大・新） 經濟市況
四、四〇 氣象通報・ニユース
四、五〇（東京） 大相撲夏場所實況（二日目）＝兩國々技館より中繼＝ ニユースの時間には中斷す

夜

五、二〇 ニユース「鮮語」
六、〇〇（東京） 子供の時間 ラヂオヴアラエテイ あたご山さようなら 奈良島知堂 高杉妙子 古筆愛子 小森智慧子 望月篤子 外
六、二〇（東京） コドモの新聞 伴奏 東京放送管絃樂團 指揮 吉原規
六、二五（奉天） 趣味講演 清朝と英國 關屋五十二
七、〇〇（東京） ニユース 山本義三 ニユース・職業紹介・告知事項・今晩の番組
七、三〇（大阪） 國民歌謠 太平洋行進曲 海軍省選定 指導 內田榮一 齊唱 JOBK唱歌隊男聲部
七、四〇（南京） 吹奏樂 中支派遣陸軍々樂隊 指揮 陸軍々樂准尉 小山卯三郎
一、軍隊行進曲 シユーベルト作曲
二、軍歌涯なき泥濘
三、ハンガリア綺想曲 リスト作曲
八、〇〇（大阪） ラヂオ小説 火筒の響遠ざかる 長谷川幸延作 初子 毛利菊枝 敏夫伍長 淺野進二郎 外
八、四〇（東京） 合唱 思ひ出の唱歌集 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ ・東京合唱クラブ 伴奏 東京放送管絃樂團 編曲並指揮 池讓
一、雁が渡る 二、霞か雲か 三、港 四、ひよどり越え 五、鶯春を告ぐ 六、美しき天然 七、他郷の月 八、才女 九、故郷の廢家 十、海樓眺望 十一、那須野の原 十二、祝歌 十三、早春賦 十四、浦の明け暮れ 十五、花 十六、月 十七、鐵道唱歌 十八、螢の光
九、一〇（東京） 時事解説
九、三九（東京） 時報・ニユース・ニユース解説 氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱） 北滿の時間（露語）

學藝

小品三題

草の上の生活

(1) 河利致

雨の翌日

(四月二十九日)

昨夜の雨は今朝となつて霽れあがつた。

私は狹い窓から自動車の行戻りする隣の大きな邸の方を眺めてゐる。

柳が見える。桃が見える。細かい枝を有つたなつめの樹々も見えた。

不圖私は春の近づく跫音を自身の血管の中に聽いた。春を待つ心臟が急に鼓動を昂めてきたのだ、と私は自答した。

眼の前に、邸から出て行く自動車の中の姑娘の父母とその姑娘が現はれた。

雨のために解氷期の道路は酷はしい泥濘だつた。

通行人たちは軒端の盛土を足場として、貼紙のやうになつて其處を往來してゐる。

〃他老實〃と人々から謂はれる近所の王玉堂といふ青年か、黑い煉瓦を五つ六つ胸に抱えてどろん／＼の道の中にやつてきた。

「彼は何をするんだらう」

私は頸筋を伸ばして泥の中の王玉堂を凝乎とみた。

泥濘と化した道路には、毎日のやうに荷車が滅入り込んでゐた。豚でさへ、深く嵌まり込んでヴウ／＼と悲鳴をあげてゐた。

晝の中は土塀の端下を斜に傳はりながらも人々の通行は辛うじてできるが、夕暮れ時からは全く交通は杜絶、それに滅り込んだ荷車を助けるのには何倍かの苦勞が重ねられた。

王はせめて人だけでも通行のできるやうにとして抱へた煉瓦を、泥濘のなかに二つづつならべて足場をこしらへた。

次々と運んできた彼の應急道普請は二十分程であつた。

みてゐる間に、多くの通行人はその一筋の飛石を安心して傳はつていつた。

隣りの邸の自動車はそれから間もなく蒼白いガソリンの煙を吐きだしながら、泥道の中に物凄い威勢で飛び込んできた。

十間ばかり進んできた時、自動車の微動はバッたりと止んでしまつた。自動車もこの溝泥の爲に前途を阻まれたのだ。

窓から首を突きだした運轉手は、あたりを見廻はしてゐたが稍あつて巨軀をひらりと躍らせて飛石の煉瓦の上に立つた。

『彼は何を考へたんだらう』私は凝乎とそれをうかがつてゐた。

運轉手は膝を屈げると、ポトリ／＼と落ちる泥塗れの煉瓦を双手に掴みあげてそれを自動車の輪の下に敷き始めた。

一回、二回、三回……大方其處にあつた煉瓦を四つの輪の下に潜らせてしまつた運轉手は、淀んだ泥水で手を洗ふと運轉台に飛び込み、先刻と同じガソリンの蒼白い煙をブウッ／＼と吐きださせた。

泥と水が跳ねあがつて二間ばかり彼方の屋臺店に陳べられてある南京豆の小山と、美味しさうな夏密柑とを無慘なる姿にさせた。

屋臺店の商人は鼻汁を掌で横の方に拭きあげると、ニヤ、りと一つ笑つた。骨と皮とに痩せこけてゐる六十爺の商人は、泥の附いた夏密柑と南京豆とを一々指先で撮み、それを着物の前身で大まかに取り除けた。

「泥をかけられてそれで平氣でゐるなんて余程お見出度くできあがつてゐる商人だ。」

私はかう思ふと全身の力が弛んでしまつた。

自動車は急場を漸くにして拔き切つた。

煉瓦の影も形も其處には見出されない。

べちやくちや集まつた通行人たちが言ひ合つてゐるのが窓を透して私に聞えてきた

五月に近付いた空が見える

私はお寺のやうな大きな屋根や、垣根（土塀）を有つてゐる隣の邸を見直した。

柳の樹、なつめの枝、桃の幹などが、春だといふのに殺風景な感じを抱かせてきた。

雀の群がその附近に舞ひあがつてゐるけれど、單調な光景しか私の視幕には映らない。

空は碧く麗々晴れ渡つてきてゐたが、大きな邸の甍上の方は鈍く曇り、重い風が躊躇つてゐるやうにみられた。

春を待つ私の心臟は大きく昂まる。鼓動は血管の端口まで波うつて行くやうに感じられる。

私が一坪の土地をも所有してゐない者だけに胸の鼓動はよろこびとなつて擴げられる。

老實と呼ばれる王青年と、貧しい屋臺商人とを眺めてゐる時に私の顏は碧空の如く輝く。

風は芳しい南のものだ。陽の光は明るい春のものだ。

王玉堂は數刻の後に再び煉瓦を運んで、足場を築いた。通行人たちは安心して其處を往來した。

荷馬車が泥濘の中にはまり込んだ。

屋台店の周圍に集まつてゐた四、五人の男たちは、長い荒繩を梶棒の兩側に引つ懸けてやるとエイヤ／＼と言つた掛聲で荷車の救助に力を合せた。

重い量が入つてゐる麻袋とみえ、四、五人の勢力では荷車は動きはしなかつた。二頭の輓馬は可なりに參つてゐる風だつた。

「もう一踴入れてみようや。」

そんな言葉で先に荒繩を握り締めた男が言つたら

「宜しい。もう一息だ。」

と續いて繩を握つた男が答へたようだつた。

輓馬に鞭が高く加へられた四、五人とは言へぬ男たちがウォ／＼と聲と力を合せて不斷に引張つた。

泥水を割つて荷馬車は前進した。

助勢した人々は一緒に笑つた。

私の心は明るさを增した。

この朝、私の日誌には次のやうなことが書き認められる。

溝の中に落ち込んだ豚を拔きあげてやるのは傲慢なブルジョアでなくて、無智な階級、貧しい下層の人たちである。

泥濘の中に嵌り込んだ荷車を救助してあげるのは、醉ひ、踊り、唄ひ、笑ふことを一緒にする民衆たちである。無智と呼ばれ、貧者と言はれる階級民ほど、傷はれない魂の香を有つてゐるものはない。人間の魂を枯らしてゐるのは、大きな邸に支配されてゐるブルジョアだ。魂の上に富といふ重石、名譽といふ重石、地位といふ重石を載せてゐる處の特權階級民だ。

爛春

つや・さゝき

街路樹の蔭で
少女は 燃えるやうな薔薇色の頬を叩いてゐる。
コンパクトに映るのは
餘念なく風をかんでゐる馬夫の姿。
掌をひるがへし乍ら
艶めかしい若葉は
此の情景に笑ひ痴けてゐる。

孤島の住宅難

(5) 魏友棐

引越料といふものが盛んに行はれるやうになり、或る者は越界築路區内の住宅にも引越料を千元も出した、ところが翌日になつてこの錢を出した男は多くの人間を引つぱつてきてこの家を占據してしまつたのであつた、そして前にゐた者を無理强ひに追ひ出さうとする、前にゐた者は引越の準備をしてゐたのだが、錢を出した男は早速多くの「大道政府」の警官を通れて來て家具を持出すのを阻止した、そして言ふには「これは自分のだ、自分は金を拂つたのだ」と。貸した方では、貸したのは家だけである、家具は含まれてゐないと説明した。するとその男は「この家の權利は君にあるのか？」と尋ねる、それには「蓮ふ」と答へた、すると「それでいゝのだ、家具ともでなかつたら千元も出すものか」と言ふ、「大道」警察はそれが道理に合つてゐると言つた、それきりだつた。

妙な家屋恐慌ながら、家屋の不足は事實だつた、持主達は各種の條件を考へ、空地を見付けるとそこに粗末な家を建てゝ貸し付けた、建築するに當つては、先づ借手から「小租」といふのを取る、それは「頂費」と同じ性質のもので「小租」を拂ふとそこを借りるのに優先權が持てるのである。

社會のすべての事は永遠に前進してゐるやうである、家屋を建築するのについても又新しい發明が行はれた、この方法によつて、持主は一錢も出さず、居然として持主の地位に坐るのである、そして普通の持主が享受出來ぬやうな特殊の利益を享受するのである、これは「幢を分つて賣り出す」といふやり方である、いはゆる幢を分つて賣り出すといふやり方は斯うである、土地を持つてゐる會社が大きな廣告を出す「我々は家を建てる、毎幢五千元の價格で賣出す、五千元出せばそれ以上出さずに十五年住める、それに十五年後には我々は元金を返す」

借手は數千元の「頂費」を出してもたゞの借家人となるだけである、今も少し出すわけだが、今度は家賃なしに十五年住め、しかもその數千元は返してくれるといふ、これは甚だいゝではないか。

これは決してでたらめな廣告ではない、所謂「十五年ただで住み、十五年後には返す」といふのは事實である、だが土地會社はいかなる利益を得るのか？

土地會社は建築に着手する前に、先づ空地を借りる、この地代は將來そこの住人が支拂ふのである、だから土地會社の負擔にはならない。五千元を取ると彼の支出は斯うである。

一、或る銀行に七百元を預金する、これは十五年後には元利合計五千元になる

二、建築費に三千元出す。

會社の支出は三千七百元である、早速にもう千三百元儲ける、家が出來ると家と「十五年後に元利五千元」の預り證を住人に渡す、彼にはもう責任はない、その後家に人が住まうと住むまいと彼には問題でない、

越界築路區域ではこの土地會社は更に儲けた、それは租界内の建築は建築章程の束縛を受ける、しかし越界築路區では何の干渉も受けない、どんな細工でも出來る、それは土地會社の利益になる。

ところで以上のやうな一切の便利さは資產階級のものである。眞の難民になれば、彼等には五十元といふ金もなく一間十五元の部屋を借りる資格もない、彼等は仕方なしに路や、軒下のセメントの上に寢る。上海の家屋の需給關係も本來彼等には大した影響はなかつたのだが、家屋恐慌の末は彼等が住まうとする小屋すら無くなるに至つた。

色々と述べて來たが、大體こんな狀態である、そしてこの點からも我々は孤島の畸形社會の一端を見得る。孤島の畸形的發展下に、畸形事實は絶えず出現するのである（完）

川內堯譯

バリゲキ樂

味はひある身邊記

—室生犀星「死生」（『文藝春秋』五月號）—

近時のこの作者のものとしては珍らしい身邊小說である。主人公は作家生活をしてゐる。その肥つた妻が腦溢血になる。危篤狀態であつたが、だん／＼落ち着いて來る。その間に夫は、今まで家庭の經濟生活について妻にいろ／＼と苦勞をさせてゐたことを知る。これまで病氣したこともない妻なので、幼い子供たちまでが變な氣持になつてしまつてゐる。家の中を音を立てずに歩いたり、夫は小鳥を放したり。

そんな事件を中心に、一家の生活姿態があざやかに描き出されてゐるのである。仲々味はひ深い身邊小說だと言ふべきであらう。作者が示す一つの年輪みたいなものである。枯れつゝも瑞々しさを失つてゐない。（御垣衛士）

學藝消息

△奈良縣史蹟調査會各年代の代表的遺物を發掘　皇紀二千六百年を記念する橿原神宮外苑擴張工事は奈良縣土木課指導の下に著々進められてゐるが、これと併行して縣史蹟調査會が京大考古學教室末永雅雄氏を主班に調査中の上代遺物研究は最近各年代の代表的遺物の發掘を見、素晴しい收獲を得た、即ち出土品は石器時代の繩紋土器が石油罐に二百箱、彌生土器三十個、次の金屬時代の土師、祝部土器が合計百個、更にわが中古史上の謎を解く奈良平安朝時代の井戶堀立柱各十六個等莫大な數に上つてをりこれら出土品を通じて橿原文化が畝傍山東方にあり、皇國創業の頃畝傍山の巽に都を定め給ふたとの古事記や日本書記の記錄を裏書し、上代生活様式の各面考察上力强い新資料を提供した

雑誌はキング
六月號大評判!!
粒選りの小説、記事、口繪がこんなにあって六十錢!慰問品には是が一番!賣切れぬ中お早く!!
見よ!愛國熱誠の大編輯!
戰線銃後の精神彈薬!
慰安と修養に毎戸一冊、ぜひキングをお備へ下さい
上品で、面白く、爲になる大雑誌!
男女老若、家中で樂しめる大雑誌!
世界的大部數發行、一番割安!
面白ッく大評判小説!!
現代小説 愛憎の書 菊池寛
侠艶小説 をり鶴七変化 角田喜久雄
現代小説 若い力 川口松太郎
時代小説 國難 加藤武雄
諧謔小説 嫁取り双六 佐々木邦
股旅講談 木曾の勘八 神田越山
家庭小説 日本の妻 竹田敏彦
武勇小説 一念不退轉 海音寺潮五郎
新作落語 愛馬行 柳家權太樓
特別讀物 映画小説傑作集
雪の悲劇 偉くなって下さいよ 齋藤豐吉
愛の犠牲 兄弟 北村壽夫
友情の涙 光の花束 畑耕一
巻末附録 讀切小説傑作選
涙の小説 にしん場蟹 山岡荘八
男侠小説 双影筑波颪 野澤純
探偵小説 罪の坩堝 大下宇陀兒
士道小説 影の男
冒険実話 密林の人喰虎 徳富寛
名人小説 默阿弥と左團次 大林清
青春小説 かの瞳今いづこ 藤澤桓夫
漫画小説 突貫坊ちゃん
懸賞漫画 漫画天國
大義名分を明かに (末次信正)
中村輜重兵部隊長の陣中感話
愈々好評!
現代名士 五分間傳記
新拓務大臣 小磯大將奮鬪傳
發送電總裁 増田次郎氏成功談
特別折本附録 唐詩選 文學博士 市村瓚次郎(抄)
愉快の王國 キング大娯樂園
世間學・人間學 (下村湖人)
死ぬまで修業 (池上秀畝)
小鳥の面白い話
奇談珍談痛快くらべ
骨のない男
鐵路に生れた嬰兒
臺灣山地の結婚式 岡田紅陽
漂流實話 金泉丸遭難の憶ひ出
大入満員 漫画大レヴュー館
宗教感話 心の掃除 (江部鴨村)
全國中等學校長の體驗より得たる處世訓
興味と感激の名随筆
各種原稿大懸賞募集
賞品山積 一万餘名當選大懸賞
壮観を極むる口繪と畫報
優麗高雅 美術ネオトーン口繪
興味と知識 時局寫眞畫報
日本珍風景グラフ
話の種・面白繪解き
人さまざま姿さまざま
當代人物川柳漫画
光る短篇記事
時事問題早わかり 芦田均博士の解説
歐洲の形勢 山道代議士の解説
議會で決った諸問題
私の感心してゐる人の話
偉くなるお手本 佐藤定吉
精進の鐘 川村理助
兄弟和合の秘訣 竹内薫兵
佳話珍話 名士のおもかげ
大日本雄辯會講談社

警民懇談會に"離反"の暗影

民間の意見希望に一部警察官側の壓迫

反省要望の聲昂まる

眞の王道樂土の建設は明朗警察行政の確立よりと昨年の協和會全國聯合協議會の席上植田警務司長が確約せる如く、本年より治安部では全滿警察機構を通じて警民懇談會を適時開催、既に首都警察でも數度に亘り警民懇談會を催し、警民が隔意なく希望意見の交換を行ひ、明朗民衆警察の實現に着々効果を擧げつゝあるが、最近協和會中央本部に達した各地よりの情報によれば警民懇談會の席上赤裸々に實狀を吐露し、眞の民意を代表し警察官に對して改善やら希望意見を述べたものが其後に至り、奇怪にも間接直接に一部の警察官の壓迫に遭ひ、明朗警察行政の確立どころか反つて深刻なる警民離反の動機となり、懇談會に出席しても率直な意見も吐けぬので徐々に關心がうすらぎつゝあると・いふ懇談會開催の根本精神に反するといふ事實があり、全聯の際も之と同樣の事實が出席代表の上に加へられてゐるので協和會當局では事態を重視し、これら一部の警察官の反省を促すことを最後の問題として種々對策を苦慮してゐるが、最近國都に於ても善良なる市民特に滿人側方面の口から「あとがこはいから思ふことがいはれない」とかげにて嘆息的言辭を吐くものも現れてをり、かゝる事態は聯合協議會並びに警民懇談會の根本的趣旨に背戻するものであり放置せば憂慮すべき事態を招來するものとし、一般市民は協和會、首警當局に今のうちに拔本塞源的對策を講ぜよと切實に要望してゐる

甚だ遺憾な話　協和會談

右に關し協和會では語る

最近になつてぼつ〳〵さういふ事を耳にしますが、甚だ遺憾です、豫想されることではあるが、事實を調査した上で何とか對策を講ぜねばならぬが、國都では未だ直接聞いてゐません、要は警察官の反省と協和精神の徹底化にあることは明らかであるが、問題は人間の奥深くにあることで表面的に現れないだけに苦慮してゐます

左樣な事實絶對になし　森田警務科長談

右に關して首警森田警務科長は語る

さう言ふ事實は警民懇談會に關する限り絶對無いと思ひます、警察側も民間側もザックバランに話して協和精神の立場から警民提携の實を擧げやうとする懇談會の主旨は事前に警察側には徹底さしてあり、局に當るものはさう言ふことは今迄の例に徴して一應は考へられることだけに特に愼重を期してゐます、若し具體的な事實があれば知らして戴き度い

我々の方は効果を認める　日本人側は否定

かうした不安の聲は主として滿人方面に多く日本人側は警民懇談會の効果を認めてゐる市内某氏は語る

警察側と膝つき合せて忌憚なく意見を交換するといふことは大いに歡迎することである、早くも五回目を迎へやうとしてゐるが、今日までの成果から見て回を重ねるごとにお互の堅苦しい氣持も拔け何等のこだわりもない親しみのある會合となりつゝある、勿論我々としては警察當局に對してもこの會に出席の場合は警察官としての堅い氣持を捨て協和會員として出席をと要望し當局に於てもその意志はよく諒解されてゐる、從つて民間側も隨分思ひ切つた事を言つてゐる、例へば警察官が職權を濫用するが如き場合には遠慮なく申出で警察官の悪いことを指摘したがために後から睨まれるとか、にくまれるからしやべれないとかさうした不安は今のところ持つてゐないが、今後に於てもさういつたことのないやう心から希つてゐます

"夫"廢業その他　家出人頻々

春の微風に誘はれて家出人繁昌、京都八條通南口驛西入るの穀物屋高橋秀吉さん(三四)は子供三人もありながら妻君との折合悪く先頃妻君に面あて自殺未遂をやられてからといふものすつかり頭が上らず殘念でたまらなかつたが、遂に堪忍袋の緒も切れたと無斷で家を飛出し滿洲に來て見たけれど思はしくなく、うろうろしてゐるところを警護隊員に不審に思はれ取調べられた係官に對し同人は「月日がたつにつれ子供のことなどが氣懸りになりまして」と頭をかいてゐた▼その二はこれはまた少々質の悪い!京濱線窰門頭道街在住の史文花(二九)は旦那さんが物足らず物賣りに來た龍江省泰來縣出身の李振榮(三〇)とすつかり意氣投合、手に手を取つて花の國都に駈落ちとしやれたところを御用▼その三は哈爾濱南崗貨棧街の貴福祥といふ紅顏の美少年親父の金百九十七圓をごまかして奉天見物としやれ込んで汽車に乘つたのを警乘員に怪しまれベソをかきながら親許に送還された

國策の看板が泣く

「興蒙驃騎」「寃魂復仇」檢閲却下の失態

滿映製作方針に重大缺陷!

滿洲國映畫國策の擔當者として重要なる使命を負つて誕生した滿洲映畫協會は愈よその軌道に乘り本格的に劇映畫の製作をも進め得る段階に到達したものと考へられてゐたが今回端なくも新作品「興蒙驃騎」を繞つて同協會の映畫製作方針並びにその製作スタフに重大なる缺陷が存するのではないかと思はれる事實が暴露するに至つた、この新作「興蒙驃騎」は初めて蒙古民族を主題として取扱つたものとして一般からも期待されてゐたのであるが、此程製作を完了し治安部の檢閲を受けたところはからずも之が檢閲却下になつたといふ出來事がそれである、内地の營利第一主義の會社が兎もすると國策に反したやうな作品をも濫作し斯うした處置を受けるのならば別に珍らしくもないが、滿洲國唯一の獨占的國策機關たる滿映の作品がかゝる始末となつた事は甚だ奇怪な事と言ふべきであらう、しかも仄聞する所によれば、右映畫檢閲却下の理由は、製作者が滿洲國の實狀に對して認識を缺き殊に蒙古民族に就ての理解を缺如してゐる點に在る由であるから滿映としてはその間大きな手落ちがあつたと見られざるを得ぬ、滿映では同作品を更に根本的に改作して再檢閲を受ける積りださうであるがこの問題の成り行きは大いに注目されてゐる

なほ、先般來滿洲國において封切上映し來つた同協會作品「寃魂復仇」はそのシユーパー版を製作して日本に送つたのであるが、之は日本に於いて檢閲却下となり上映を拒否された由であり、これも一つの問題を提供してゐる、同作品は上海映畫の怪奇物流行に倣つた幽靈の出て來る映畫であつたのだが、この「幽靈東に行く」の一篇はつひに日本のスクリーンに現はれずに終つたわけである

それにしても滿映は何處へ行く?暴露されたこの缺陷をどうして克服するか?いま同協會がその再檢討、峻烈な自己批判を必要としてゐることは明かであらう【寫眞は「興蒙驃騎」と「寃魂復仇」の一場面】

水温むとき　西公園所見

海軍記念日行事打合せ

五月二十七日第三十四回の海軍記念日諸行事については十二日午前十一時より市公署、協和會關係者參集の上市公署大會議室で協議具體案を決定することゝなつた

星野長官杯爭奪野球リーグ日程

星野長官杯爭奪野球リーグ戰の日程は一部發表したが、今後の日割は左の如く變更された

▲一回戰十三日　滿洲國對中銀(三時)興銀對滿業(五時)十四日　滿洲國對興銀(一時)中銀對滿業(三時半)▲二回戰十六日　滿洲國對中銀(五時半)十八日　興銀對滿業(五時半)二十日　滿洲國對興銀(三時)中銀對滿業(五時半)廿一日　中銀對興銀(一時)滿洲國對滿業(三時半)(以上中銀球場)

滿洲生命四月中の成績

康德七年度十月迄に一億圓契約を目指して邁進してゐる滿洲生命四月中の成績は新契約その他の増加が約三百萬圓、消滅契約及びその他の減少が三十萬圓で月末現在契約は四千四百六萬六千九百圓となつた

白衣の勇士着京

北滿の討匪行に名譽の負傷を蒙つた白衣の勇士〇〇名は十一日午前八時六分新京着列車で着京、直ちに戰友に附添はれ新京陸軍病院に入つた

ガ機けふ國都入

飛行場歡迎準備完了

待望の盟邦獨逸の空の親善使節ガブレンツ機は豫定日程の如く十二日午前七時東京羽田空港を離陸大日本航空機ハインケル東郷號が誘導して能登輪島より日本海を横斷淸津上空を通過、茂山上空を經て國都入りのコースをとる筈である、歡迎式場新京飛行場では十一日午後三時より主催關係者集合最後の準備打合せ會議を開き萬遺漏なきを期すことになつたが、當日は混雜を防ぐため

招待者は飛行場正門入口より入場一般招待席は南側國軍航空隊寄り、特別招待席はその反對側、來賓席はその中間に、團體及び一般參觀者席は格納庫北側にそれぞれ設けられ立札により位置を指示してゐる、なほ式場に於ては取締者の指示に從ひ濫りに單獨行動を愼まれたく特に寫眞の撮影は當局の許可なき者は嚴禁されてゐるので充分注意されたいと

滿航首腦部來京

滿航社長兒玉常雄氏はガブレンツ機歡迎のため十一日十二時の定期旅客機で來京ヤマトホテルに入つた、武宮常務、中富經理部長、河井田航空處長、生方補給處長ら滿航首腦部も來京した

御贈勳の御沙汰

【東京國通】畏きあたりでは日獨の空を結び去る四日羽田空港に安着したドイツ空の親善使節ガブレンツ男が、日獨親善に寄與するところ大なるを嘉せられ、十一日ガブレンツ男に對し勳三等瑞寶章贈與の御沙汰あらせられた

日滿華交驩競技

九月南嶺で開催

準備委員會設置さる

日滿華三國の文化提携と向上に資すると共に興亞青年の體位向上を目的とし併せて滿洲國競技界の旺盛なる一擧前進を期する日滿華交驩競技會は九月一日より三日間新京南嶺綜合競技場に於て開催されるが、これが準備を進めるため「日滿華準備委員會」を設置し左の諸氏を委員に委囑し依頼狀を十一日發送、承諾を求めることになつた

▲特別委員　皆川豐治、關屋悌藏、桑原英治、原久一郎、飯澤重一、富田直次、恒吉秀雄、武藤富雄、大塚淳の諸氏(第一次委囑)

▲委員(本部關係)　長島滿中山克己、北村太市、黒田善八、和泉德一、佐藤明、牧野正己、久保田完三、三澤職、内藤養忠、松島勝城白春官、鈴木武、齋藤金吉安田弘嗣、芳賀智政、武本正義、渡邊泰通、窪田、北中秀雄、水津敏雄の諸氏、滿鐵二名、交通會社一名、弘報處一名、弘報協會一名奉天市事務局二名、關東州二名(第一次委囑)

▲競技團體關係　陸上山下宗、齋辰雄、籠球土肥多男、日下部三紀の諸氏、排球は未定

準備委員會構成

日滿華交驩競技會準備委員會の構成は左の如く決定し十一日發表された

一、本委員會は大會開催の實際上の準備をなすと共に追而決定すべき日滿華交驩競技大會役員とは有機的關係を有するのみならず、本委員中にも兩委員會委員を兼ねることあるは勿論なるも本委員會委員は大會役員會構成迄或は併行して準備の實務を司る

一、本委員會に特別委員及び委員を委囑す

一、本委員會特別委員は本委員會に對する總括的指示を與へ或は實務を司る

一、本委員會委員は各分科委員會に屬して當該委員會の實務を司る

一、本委員會の分科委員會(案)左の如し

總務、競技(プログラムを含む)、設備、番外競技、宿泊、交通、接待、式典、印刷、賞牌及び宣傳

一、宣傳分科委員會には宣傳分科委員會特別委員を委囑す

フォード會社トラック獻納

フォード自動車會社では同社の自動車が滿洲事變、支那事變に軍用に供せられその性能の優秀なるを確認され、多數の買上げを蒙りたるを光榮とし記念に豫て關東軍に對しトラック十台の獻納を願出で嘉納さるゝ事となり、十二日午後一時半、新京神社で淸祓を受け直ちに納入することゝなつた

大相撲初日勝負

【東京國通】大相撲初日勝負左の如し

若潮(下手投)奥ノ里
武ノ里(外掛け)錦谷
十三錦(押倒し)小戸岩
二瀬川(吊出し)布引
四海波(蹴手繰)矢筈山
源氏山(ひねり)富田山
清美川(外掛け)八幡錦
松若(叩込み)金華山
佐渡島(吊出し)白鷲
九ヶ錦(突出し)一渡
綾錦(下手投)若浪
櫻錦(寄切り)陸奥錦
小松山(引落し)桂川

=中入後=

巖轍(寄切り)藤ノ里
巴潟(突放し)相模川
照國(寄切り)高登
松ノ里(寄倒し)番神山
倭岩(押出し)幡瀬川
出羽花(寄切り)青葉山
神東山(打棄り)佐賀花
金湊(突出し)大邱山
大浪(打棄り)和歌山
綾若(切返し)鶴ヶ嶺
安藝海(押出し)大潮
五ッ島(吊出し)旭川
富士嶽(吊出し)肥州山
鯱ノ里(小手投)鹿島洋
楯甲(押倒し)出羽湊
玉ノ海(押切り)笠置山
名寄岩(撥投げ)駒ノ里
綾昇(小手投)羽黒山
鏡岩(押切り)龍王山
兩國(寄倒し)前田山
男女川(上手投)大和錦
双葉山(押出し)磐石

打出し七時廿五分

伍堂卓雄氏來京

東京商工會議所會頭伍堂卓雄氏は十八日から新京西廣場滿鐵社員俱樂部で開催される日滿實業協會總會に出席のため十五日午後八時十五分着列車で來京、二十一日午後三時二十五分離京の豫定、同氏は右來滿を機に十七日午後(時間未定)新京放送局より「新段階と日滿經濟人の使命」と題し對日、對支の放送を行ふ

滿洲自動車幹部來社、滿洲自動車製造株式會社理事長山本惣治、同理事吉田寅五郎兩氏は十一日赴任挨拶に來社

護國の英靈を迎へる十二日を哀悼日として歡樂街も休業、全市民擧つて哀悼の意を表はすことを決定した翌日首警保安科に電話がかゝつて來た▼「ワシは產業部人事科の〇〇屬官ぢやが、十二日を哀悼日として料亭、ダンスホールを休業さす法的根據を伺ひたい、法的根據なくして休業さすのはけしからんではないか」と峻烈な質問である▼呆氣にとられた保安科ではやがて滿面朱をそゝぐ憤慨と變つたが、良く考へてみると建國精神の最高熱烈な體得者である官吏がまさかこんな電話はかけないだらう、これは官吏の名をかたる法律狂がからかつたに違ひないと話は落ちついて事なく濟んだが、それ以來首警では「法的根據があるか」で姦しいこと▼「オイ君、今晩映畫を觀に行かないか」「行つてもいゝが僕を誘ふ法的根據があるか?」と流行語になつてゐる

けふの天氣　北の風晴時々曇
きのふの氣温　最高一二度八　最低〇度六

『女人果』（じょにんくわ）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（二十一）

吹江仲江（1）

かうして、穗高丸はまつたく危かつたのである。

もし洩れ灯二ツが、靖吉の強行手段によつて消されなかつたとしたならば、いまごろは、台灣海峡の魚腹を肥してゐたかもしれぬ。

おもへば、ほんの危ふい、紙一枚の差であつた。

それからは、船内ではいつさう遮灯が嚴重になり、酒場も食堂も早目にとざゝれてしまつた。

さうなると、内部も外部も闇夜のやうな船である。

今宵、もう一夜、そして上海へ入港。それに、上海を出てからも當分これだと思ふと快樂を、海にもとめに來た連中はげんなりとしたらしい。

『これぢや、お孃さん、まつたく意味ないですなア。』

世事萬事が、機會主義、迎合主義の大兒新一郎――。面相的な存在である。

『分りました。』

大兒は、ポンと手をうつ代りに灰皿を上げて、靜かに眞灰を落させる。

『きつと、なんでせうな。非常時の馬鹿力なんて？。あれほど、お痛めだつたのが襲撃がはじまると忘れてしまふ……。それで、お出ましにはなるが、そのあひだ痛みはないや、氣が張ッとりますと、感じないのですなア』

『さうを、』

『處世上、その點には、都度々々考へさせられます。』

『ぢや、處世哲學？』

弓子が、くすんと嗤つた。

『あたくし、まえには大兒さんをちがふ人かと思つてたわ。口說き上手で……娘を悅ばせるかはりにかならず只ぢや濟ませない。つまり、よく世間にあるスポーツマン色魔ね。あの類型……』

『……』

彼は、甲斐甲斐しく腕まくりして、濕布のタオルを絞つてゐる。

『ところが、』

弓子は、云ひながら痛さうに突つ張らせはじめた。

『たゞ、あんたは實にまめねえ。』

『まめですか、僕は。』

『さう、他にも良いところがきつとあるんだらうと思ふわだけど、なにしろまめ過ぎるんで、他が分らなくなるの』

弓子一流の毒舌が、このときはまつたく苦痛のなかゝら發せられた。

『意味、あるぢやいの。』

『ヘッ？』

弓子は、長椅子に横になつて左肩を露きだしてゐる。

打身は、そこと右腰と、左のくるぶしである。

そして、づき〳〵とくる間歇的な痛みに、弓子の機嫌は晴曇半ばしてゆく。

『あたくし、あると思ふんだけど……』

『なるほど』

『あらッ、まだなんにも云つてないのに……』

大兒は、とき〴〵失敗をやつてはぎゆう〳〵な目に逢され、それが、久しく外道的な快樂となつてゐるのだ。

いま彼は、右手でタオルを抑へながらふんわりと肌の味ひ、左手は、弓子のたばこに灰受けを捧げてゐる。

腰は、右は痛ましい腰邊にむかひ、左は、弓子の顏にむかひ、下僕的な從順さをあらはす。

［illegible］とは、［illegible］しかゝる、百

『伸や、伸やを呼んで、』

腰の打身に、大兒には觸れさせられない……そして、伸子はいまになつても室へ戻つてこない。